

FINDLAY HIGH SCHOOL STUDENT HANDBOOK



目次

学校や地域社会での支援

万が一の場合の対処法

どこへ行くべきか...

ヘルプを見つけるのにサポートが必要ですか?

一般情報

集会

化学健康政策

ダンス&プロム

ディレクトリ情報/学生記録

罰金

募金活動/販売

ホールバス

医療サービス

悪天候

図書館ガイドライン

薬

個人財産

学校出版物

学校安全訓練

学校の安全

標識掲示ポリシー

建物への入退館のサイン

学生写真/IDカード

自習室

電話の使用 / 学生への連絡

永久パス

労働許可証

駐車場 / 交通機関 / 校外学習

バスポリシー

バス

校外学習のバスのルール

運転/駐車

駐車規則

フィールドトリップ

宿泊旅行 / ホテルのルール

学術情報

学術上の不正行為

トランスクリプト

コースの聴講

コース料金

クレジットの柔軟性

信用回復

加速卒業

評価期間

卒業要件

GPA計算式

卒業生代表/次席代表とクラス順位

評価基準

成績レポート

カウンセリングサービス

自殺介入手順

PE免除ポリシー

欠席中の宿題のリクエスト

優等生

[優等学位](#)

[中間報告](#)

[全米優等生協会](#)

[大学単位プラス](#)

[進捗状況ブックへのアクセス](#)

[スケジュールの変更](#)

[ジュニア/シニア特権](#)

[学生退学手続き](#)

[教科書](#)

[ワークブック](#)

[出席ポリシー](#)

[出席/欠席メモ](#)

[出席手順](#)

[過度の無断欠席または正当な理由による欠席の手続き](#)

[医療、歯科、裁判所の予約](#)

[授業中に病気になる生徒](#)

[遅刻ポリシー](#)

[大学キャンパス訪問、軍事訓練、](#)

[キャリア・ジョブ・シャドウイング](#)

[家族旅行の規則](#)

[学生規律/行動規範](#)

[非暴力の誓い](#)

[非暴力声明](#)

[学生規律規定](#)

[控訴](#)

[正当な手続き](#)

[18歳の学生](#)

[表現と集会の自由](#)

検索と押収

監視カメラ

電子タバコ

テクノロジー

コンピュータ技術とネットワークのガイドライン

電子機器 (BYOT)

携帯電話

ランチ/カフェテリアの利用

無料/割引ランチ

オープンランチ契約 10~12年生

「スマートスナック」

FHS課外活動のルールと資格

目標と哲学

スポーツマンシップ / スポーツイベントへの参加

学校とコーチ/アドバイザーの責任

資格

差別禁止ポリシー

学校や地域社会での支援

万が一の場合の対処法

1. 怪我をしたり病気になったりした場合: 看護師/診療所または適切な校長の許可を得てください。
2. 何らかの理由で建物を離れる必要がある場合: 出欠管理室で退出手続きを行ってください。
3. 本や所持品を紛失した場合: メインオフィスに報告し、遺失物を確認してください。
4. 先生に居残りをされた場合: 居残りをした先生から、居残り時間を含む許可証をもらう
出発の証明書を次の先生に渡してください。
5. 教室を離れる場合: 教室の先生に許可を申請してください。
6. 個人的な問題がある場合: カウンセラーや校長と面談の予約を取ります。
7. ロッカーに問題がある場合: 本部に報告してください。
8. 昼食時に病気で家にいる場合: 保護者は当日に出席管理室に電話し、学校に戻った際に書面による理由を適切な出席補助員に提示する必要があります。

どこへ行くべきか…

運動に関する懸念事項	運動部長
出席情報	出席補助員
書籍料金の支払い	秘書クラス
順位/GPA/単位ステータス	スクールカウンセラークラス/スケジュール
ル変更 (追加/削除)	スクールカウンセラー 大学情報//訪問フォーム
スクール カウンセラー	
登録フォーム	EMISコーディネーター
緊急医療フォーム	最終フォーム経由のオンライン 料金免
除フォーム	秘書 無料/割
引ランテフォーム	秘書IDカー
ド	活動秘書
ミルストリーム情報	ミルストリームカウンセラー
駐車タグ	オンライン / その後メインオフィス - 駐車事務奨学金キャリ
ア情報	スクールカウンセラー
学校カレンダー	オンライン
転勤フォーム	EMIS 秘
書休暇フォーム	出席補助官 / 秘書訪問者 / ゲストスピ
ーカー	本社退社フォー
ム	EMIS 秘書
労働許可証	本社

ヘルプを見つけるのにサポートが必要ですか？

事件を報告するには、FHS ホットライン 419-429-8994 に電話してください。

あなたやあなたの知り合いに助けが必要な方はいませんか？ホットラインは 24 時間年中無休でご利用いただけます。上記のリンクをクリックするか、Findlay High School の Web サイトのカウンセリングと学業のページでこのアイコンを探してください。

支援機関（市外局番419）

2-1-1 にダイヤルしてください (リソースへのリンクに関するヘルプ)

ハンコック郡危機ホットライン1-888-936-7116

ハンコック郡アルコール・薬物・精神保健サービス委員会

ファミリーリソースセンター419-422-8616 または 419-425-5050

危機に瀕した若者のためのホットライン（営業時間外） 1-888-936-7116

食べ物

シヨパンホール 419-422-6401

救世軍 419-422-8238

女性・乳児・児童 (WIC)419-424-0720

ハンコック・クリスチャン・クリアリング・ハウス 419-422-2222

食料および/またはホームレスシェルター

シティミッション 419-423-9151

ヘルプライン - 地域のメンタルヘルスリソース 800-684-2324

住宅サービス

ホープハウス（シェルター）419-425-4673

ホープハウス（住宅事務所）419-427-2848

情報と紹介

成長を手伝ってください 419-423-8687

HC 雇用・家族サービス 800-228-2732 および 419-422-0182

ハンコック郡公立図書館419-422-1712

医療および処方箋

コマンヘルスセンター 419-427-0809

女性リソースセンター 419-424-9948 または 567-294-8730 (テキスト)

全国自殺防止ライフライン（24時間）800-273-TALK(8255)

全国家庭内暴力ホットライン（24時間）800-799-7233

サポートグループ





セラピー&救急サービス 419-425-5050

ユースリテリテイ支援

関連慈善団体 419-423-2021

一般情報と期待

場所別の学校全体のルール

 TROJAN COUNTRY EXPECTATIONS								
9-12 LEADERS	Classroom & All Settings	Arrival & Dismissal	Hallways	Restroom	Cafeteria	Technology	Bus	Athletic Venues
BE RESPECTFUL 	<ul style="list-style-type: none"> Be on time. Respect others' learning. Use appropriate language & voice level. Interact with others in a positive & calm manner. 	<ul style="list-style-type: none"> Be polite. Keep hands, feet, & objects to yourself. 	<ul style="list-style-type: none"> Be mindful of the learning environment of others. Keep hands, feet, & objects to yourself. Use school-appropriate language. 	<ul style="list-style-type: none"> Keep hands & feet to yourself. Give others privacy. 	<ul style="list-style-type: none"> Listen to all adults. Be polite. Use appropriate table manners. 	<ul style="list-style-type: none"> Follow adult directions. Handle devices with care. Communicate appropriately at all times. 	<ul style="list-style-type: none"> Listen to all adults. Be polite. Keep hands, feet, & objects to yourself. 	<ul style="list-style-type: none"> Display sportsmanship. Respond appropriately to all opponents, coaches, & officials. Positively encourage all participants.
BE RESPONSIBLE 	<ul style="list-style-type: none"> Be prepared. Follow directions & procedures. Be present & engaged. 	<ul style="list-style-type: none"> Arrive/dismiss on time. Walk when entering & exiting. Go directly to your appropriate location. Park headfirst in student lots. Eat breakfast in the cafeteria. 	<ul style="list-style-type: none"> Go directly to where you have permission to be. Use e-hall pass. Be efficient with locker use. 	<ul style="list-style-type: none"> Use bathroom as intended. Flush, wash, & leave promptly. Throw away trash. Alert staff to issues. 	<ul style="list-style-type: none"> First things first: Eat > Talk Keep track of belongings. Clean up your table. Seek permission to leave your seat. 	<ul style="list-style-type: none"> Use devices as permitted. Use devices as intended for instructional purposes. Keep track of devices. 	<ul style="list-style-type: none"> Be ready when bus arrives. Board promptly. Go directly to seat. Exit promptly. 	<ul style="list-style-type: none"> Proudly represent FHS. Be a role model for future Trojans. Keep locker rooms & facilities clean.
BE SAFE 	<ul style="list-style-type: none"> Notify adults of unsafe conditions. Use school property as intended. 	<ul style="list-style-type: none"> Cross at crosswalks. Follow traffic procedures. Use walkways appropriately. Be aware of surroundings. Keep coats & backpacks in locker during day. 	<ul style="list-style-type: none"> Stay to the right. Walk at all times. Respect personal space. 	<ul style="list-style-type: none"> Walk calmly. Keep the floor dry. 	<ul style="list-style-type: none"> Always walk. Eat only your food. Use utensils as intended. Stay in your seat until dismissed. Report spills to staff. 	<ul style="list-style-type: none"> Report inappropriate and unsafe behavior to an appropriate adult. Use school appropriate sites and apps. Keep your password private. 	<ul style="list-style-type: none"> Keep food & drink in your bookbag & belongings in your seat. Keep aisle clear. Remain seated. Report unsafe behavior. 	<ul style="list-style-type: none"> Respect athletic property & surroundings. Be engaged in the event.

積極的な行動介入と支援

積極的行動介入およびサポート (PBIS) は、生徒の行動、学業、社会、感情、精神の健康をサポートするための、証拠に基づいた階層型フレームワークです。忠実に実施すると、PBIS は社会情緒能力、学業成績、学校環境を改善します。これは、誰もが成長できる、積極的、予測可能、公平、安全な学習環境を作り出す方法です。

PBIS とは何ですか？

積極的行動介入およびサポート (PBIS) は、すべての生徒の学業、社会性、感情、行動能力をサポートする多層的な連続体に沿って、証拠に基づく予防および介入の実践の選択と使用を最大限に高めるための実装フレームワークです。

明確な期待

学校コミュニティは、学校の使命と一致し、スタッフと生徒のあらゆる環境と状況における行動を導く、学校全体の包括的な行動期待を 3 ~ 5 つ (幼児期には 2 ~ 3 つ) 特定します。

包括的な指導

学校全体の期待事項について体系的かつ明確な指導が提供され、学校環境の各領域で期待される行動を実践し、フィードバックを受ける機会も提供されます。

行動を認識し修正するための一貫したシステム

スタッフは、期待される行動について、肯定的/否定的な比率 4:1 でタイムリーかつ具体的なフィードバックを提供します。予期しない動作を最小限に抑え、対応するための予防措置は、以下を通じて提供されます。

- 積極的な監督 • 積極的なスケジュール設定 • 論理的な帰結と再指導 • 行動に対応するための明確な手順 • 行動の引き金となるものを排除するように設計された支援的な環境

支援的な文化

正確かつ持続的な実践を実現するために、地区全体および学校全体のシステムが構築されています。チームはデータを使用して意思決定を行い、すべての生徒に効果的な学業および行動の多層サポート システムを提供する学校のインフラストラクチャの開発に重点を置いています。

忠実度と目標成果の進捗状況の監視が完了しました。

コミュニティとのつながり

行政の取り組みと関与により、学校や学区はチームベースの構造を活用して、すべての利害関係者グループ間で良好な関係を構築することに重点を置き、文化的に敏感な慣行の一貫した実施を確実にします。

集会

定期的に集会プログラムが発表されます。よりフォーマルな性質のものは、可能な限り講堂で開催されます。プログラムの性質上、全校生徒が一度に集まることが望ましい場合は、体育館でプログラムが発表されます。プログラムを発表する人は私たちのゲストであることを常に忘れないでください。礼儀正しい聴衆になってください。プログラムに参加できない理由がある場合は、校長の 1 人に連絡してください。

化学健康政策

フィンドレー市立学校では、化学健康ポリシーは学生に対する薬物乱用に関する総合的な教育の一部であり（健康カリキュラム、カウンセリング サービス、レッド リボン ウィークなど）、課外活動の規則と資格ポリシー IGDJA、IGDJA-R、および IGDJA-E によって補完されると考えています。

この方針はまた、今日の多くの特有の課題に対処する学生と保護者を支援する学生プログラムに対する教育委員会の支援を改めて強調しています。

学校の生徒によるアルコールや違法薬物の使用が観察され、または疑われることは深刻な懸念事項であることを認識し、薬物のない学校に向けた積極的なアプローチとして抑止プログラムを導入します。

同様に、薬物を使用する学生は、自分自身の安全だけでなく、他の学生の安全も脅かします。このプログラムの目的は次の 4 つです。

1. すべての生徒の安全を確保すること。2. 生徒に正当な理由を与えることで同調圧力の影響を弱める。
違法薬物の使用を拒否すること。
3. 薬物を使用する生徒に薬物治療プログラムへの参加を奨励する。4. 薬物やアルコールの使用が脳の学習中枢に及ぼす影響を防ぎ、フィンドレー市立学校の在学中に生徒が学業上の潜在能力を最大限に発揮できるようにする。

したがって、生徒が学区に転入する各シーズン、活動、または学年度中、運動競技、課外活動への参加、および/または駐車許可証の購入を希望するすべての生徒は、違法薬物または禁止薬物の検査を受ける必要があります。対象となる生徒は、学年度中いつでも無作為に検査されるか、または疑いがある場合に検査される可能性があります。薬物検査を拒否する生徒は、フィンドレー市学区の運動関連の課外活動、非運動関連の課外活動、またはキャリアのための駐車許可証の購入に参加できない場合があります。

[BoardDocs](#)をご覧ください。完全な化学物質健康ポリシーについては IGDJA、完全な化学物質健康手順については IGDJA-R、および IGDJA-E を参照してください。

ダンス&プロム

FHS の生徒は、ゲスト許可リクエスト フォームを締め切り前に提出すれば、ホームカミングやプロムにゲストを連れてくることができます。生徒は学費を滞りなく支払っているか、担当校長と手配を済ませている必要があります。担当校長の承認がない限り、ゲストは全員、生年月日が記載された写真付き身分証明書を携帯する必要があります。8 年生以下の生徒は FHS ダンス/プロムに参加できません。ゲストは 20 歳を超えてはなりません。FHS の生徒は全員、入場時に学校 ID を持参する必要があります。管理者はゲストの入場を拒否する権利を留保します。

ホームカミング、プロム コート、および生徒会が主催するその他のダンスは、生徒会補助組織の延長とみなされるため、コート（ホームカミングとプロムを除く）に参加するには、すべての課外活動規則と化学健康ポリシーを含む補助組織のメンバーと同じ資格要件を満たす必要があります。IGDJA および IGDJA-R FCS 理事会ポリシーを参照してください。

ディレクトリ情報/学生記録

学区は、生徒の教育記録に含まれる以下の個人を特定できる情報を「ディレクトリ情報」として指定しています。

1. 生徒の名前
2. 公認の活動やスポーツへの参加
3. 学生の功績に対する賞や栄誉
4. 卒業年月日

上記の情報は、営利目的の計画または活動の要請の場合、または保護者または資格のある学生が各学年の 10 月 1 日までに学校に書面で、事前の書面による同意なしに当該情報の一部または全部を開示しないよう通知した場合、または開示が法律で禁止されている場合を除き、事前の書面による同意なしに開示されます。

募金活動/販売

すべての募金活動は、学校が承認したクラブ/活動に所属し、販売およびサービス フォームで校長の承認を得る必要があります。学生は、販売およびサービス フォームに指定された期間内に、前述のように事前に承認された製品のみを販売できます。

ホールパス

生徒が教室を離れる必要がある場合、教師は e-ホールパス プログラムを使用して生徒に公式パスを発行します。生徒は教室を離れる前にパスを取得する責任があります。パスなしで教室を離れないでください。パスは絶対に必要な場合にのみ発行されます。公式パスを持たずにホールにいる生徒は懲戒処分の対象となります。フィンドレー高校は、すべての生徒のパスを発行および追跡するために e-ホールパスを使用しています。

医療サービス

スクールナースは週 5 日間、保健室にいます。授業中に病気になったり怪我をしたりした生徒は、保健室または担当校長に報告してください。生徒がナースに行くには、担任の先生から許可を得なければなりません。緊急の場合を除き、生徒は授業の合間にナースに行くべきではありません。生徒が帰宅する必要がある場合、ナースまたは事務室が保護者に連絡します。生徒は、ナースまたは校長室から自宅に電話をかけ、病気で帰宅する保護者の許可を得る必要があります。

悪天候

悪天候により学校が延期または中止になった場合、ラジオ局 WFIN/WKXA、WHMQ、WBVI、および地元のテレビ局がコミュニティに通知します。ウェブサイトでテキストアラートにサインアップすることを検討してください。情報は学校のウェブサイトにも掲載されます。オープン登録の生徒は、自分の地区の延期および中止の決定に従うことができ、

天候により生徒が早めに下校する場合、校長が放課後の活動の実施可否を決定します。実施する場合、これらの練習や活動は必須ではありません。

図書館ガイドライン

図書館は毎日、学校前の午前 7 時から放課後の午後 3 時 30 分まで開館しています。

自習室: 自習室で図書館に来館したい生徒は、学生証を使って図書館の入口でチェックインできます。遅刻のベルが鳴る前に、直接図書館に来館してください。学生証が必要です。学生ハンドブックに記載されている自習室のルールもすべて適用されます。図書館の自習室のスケジュールは入口に掲示されています。スケジュールの変更は Twitter @FHS_MC に投稿されます。

資料: 学生は学年度中に 2 週間、本を借りることができます。学生は必要な資料をもっと長期間借りることができます。電子書籍とデータベースは INFOhio.org から入手できます。紛失または破損した資料については、交換費用が学生のアカウントに請求されます。

ロッカー

各生徒には、本や備品を保管するための個人用ロッカーが支給されます。各生徒は、自分のロッカーが常に施錠されていることを確認する責任があります。学校は、紛失または盗難された物品について責任を負いません。生徒のロッカーは学区の所有物であり、無作為の搜索は麻薬やその他の犯罪行為の削減に良い影響を与えるため、管理者/指定人が必要と判断した場合には、建物の管理者/指定人によってロッカーとその中身が搜索されることがあります。ロッカーの組み合わせはすべて秘密にしてください。ロッカーの問題は本部に報告してください。生徒は盗難防止のため、学校のロッカーと体育館のロッカーを施錠しなければなりません。

薬

学校委員会の方針と手順に従い、法律で許可されている場合を除き、生徒はいかなる種類の薬や錠剤/物質も学校に持ち込むことはできません。これには市販薬や処方薬が含まれます。薬は自宅で服用してください。授業中に薬を服用する必要がある場合は、医師と保護者が投薬フォームに記入して署名し、薬はラベルの貼られた元の容器に入れて診療所に持参する必要があります。

学校での投薬に関する教育委員会の方針は州法に準拠しています。生徒は最新の緊急医療フォームを学校看護師に提出する必要があります。

個人財産

フィンドレー市立学校は、学校敷地内に持ち込まれた楽器や運動器具などの個人所有物については責任を負いません。

学校出版物

新聞「The Blue & Gold」は定期的に発行されます。各号には、学校、その活動、生徒、教員に関する興味深く重要な情報が掲載されています。生徒は無料で入手できます。「Trojan」は学校の年鑑で、年に1回発行されます。全生徒と生徒組織の写真、およびそれらに関する情報が掲載されることがあります。年鑑の購入には料金がかかります。

学校安全訓練

火災訓練、竜巻訓練、封鎖などの学校安全訓練のアナウンスがあった場合、建物内のすべての生徒、職員、訪問者、その他の人は学校関係者の指示に従う必要があります。生徒は指定された場所に素早く、静かに、秩序正しく移動する必要があります。これらのガイドラインに違反した生徒は懲戒処分を受ける場合があります。

学校の安全

学校の安全は私たちにとって非常に重要です。フィンドレー高校の全員の安全を確保するには、皆さんの協力が必要です。生徒は、ドアを開けたままにしたり、ドアを開けたままにしたり、ドアに物を置いたりしてドアのロックをバイパスしないように注意してください。ドアを開けたままにしたり、ドアを開けたままにしたり、ドアに物を置いたりしてドアのロックをバイパスする生徒は、建物のセキュリティリソースを使用して特定され、懲戒処分を受けます。

標識掲示ポリシー

- 学生活動担当校長または活動ディレクターは、各ポスターの下部に署名する必要があります。
掲示する前に、承認を示すために右隅に印を付けてください。• すべての標識とポスターは、読みやすく、品位のあるものにする必要があります。品位の判断は学校管理者の責任です。
- 今後のイベントを宣伝するポスターは、2週間以内にホールに掲示してください。
イベント前に掲示し、イベント終了後は速やかに撤去する必要があります。
- ガラスや壁の塗装部分には看板やポスターを貼ることはできません。可能であれば、看板やポスターはタックストリップに掛けてください。
- 看板はセロハンテープではなくマスキングテープで貼り付けてください。また、吊り下げたり照明器具に取り付けたりしないでください。• 特別に許可された Findlay High School の組織またはグループのみが、指定されたエリアに看板を掲示できます。校長の許可なしに商業用の看板を建物内に設置しないでください。• 看板を汚損または破壊することは禁止されており、生徒は懲戒処分の対象となります。

建物への入退館のサイン

安全上の理由から、生徒は到着後および登校日中は校内に留まることが求められます。生徒は、登校日中（昼食、ミルストリームを除く）はいつでも、高校/ミルストリームを離れる際に退校手続きを済ませ、適切な出席補助員とともに戻った際に再度登校手続きを済ませる必要があります。

登校または退校のサインを怠ると懲戒処分を受ける場合があります。保護者は必ずオフィススタッフと連絡を取り、退校を確認してください。

学生写真/IDカード

生徒は全員、現学年の写真付き学生証を所持する必要があります。授業中は生徒全員が ID バッジを所持する必要があります。生徒は求められた場合、学校職員に ID を提示する必要があります。これには、ドアが施錠された後の建物への入場、図書館やコンピューター ラボへの入場、オープン ランチからの戻り後、およびすべてのスクール ダンス/チケットが含まれます。ID バッジを紛失した場合は、代わりの ID バッジを 5 ドルで購入する必要があります。生徒の写真は、オフィスの記録、ID カード、および Trojan Yearbook に必要です。時々、生徒の写真が写真家や地元/学校新聞によって撮影され、学校のプレス リリース、学校出版物、および学校の Web サイトで使用されることがあります。また、教師が大学/大学の要件を満たしている状況を含むがこれに限定されない、教室で生徒がビデオ撮影されることもあります。お子様の写真と名前の使用に異議がある場合は、10 月 1 日までに学校に書面で通知してください。

自習室

1. 生徒が静かにかつ安全に学習する限り、生徒は自習時間中にテクノロジーを使用することができます。
混乱を起こさないでください。
2. 他の生徒の邪魔にならないように、生徒はイヤホンを使用する必要があります。電子機器の音量は、生徒がアラームやベルを聞き取れる程度に低くする必要があります。
3. 自習時間中はテクノロジーガイドラインを遵守します。
4. すべてのテクノロジーを学校内の安全な場所に保管するのは生徒の責任です。
5. これらの規則に違反した場合、管理者が適切と判断した懲戒処分を受けることがあります。
6. 生徒は自習室に出席することが求められます。遅刻したり自習室をさぼったりした生徒は学校での処分を受ける。
7. 自習時間中は食べ物の持ち込みは禁止されます。

電話の使用 / 学生への連絡

授業中、生徒は電話に出られません。緊急メッセージは事務職員が受け取り、配信します。メッセージは生徒の親または保護者からのみ受け付けます。生徒は電話の使用を理由に授業や自習室を休むことは期待できません。また、電話の使用は授業に遅刻する正当な理由にはなりません。

永久パス

この許可証は、生徒が通常自習室にいる特定の時間に生徒に仕事をさせたい教師によって申請されます。許可証が事務室で処理されるまで、生徒は予定されている自習室に出席する必要があります。

労働許可証

オハイオ州改正法典第 4109 章によると、14 歳から 17 歳の未成年の学生は、就職するために労働許可証を取得する必要があります。労働許可証が必要な学生は、メイン オフィスで申請書入手できます。申請書のすべての部分が完了したら、学生は申請書をメイン オフィスに持参してください。学生の労働許可証申請書は、承認のために担当の副校長に提出されます。承認には最大 5 営業日かかる場合があります。承認後、申請書はオハイオ州商務省にオンラインで提出され、学生には雇用主に渡すためのコピーが渡されます。労働許可証申請が承認されるためには、学生は学校への入学と出席に関して良好な状態を維持する必要があります。良好な状態を維持できない学生は、許可証が取り消される場合があります。

駐車場 / 交通機関 / 校外学習

バスポリシー

生徒輸送ポリシーの目的は、生徒と保護者に安全で信頼性が高く効率的なプログラムを保証することです。このようなプログラムの運営を管理するには規則が必要です。以下に挙げるものを含め、これらの規則に違反した場合は懲戒処分を受ける可能性があります。

バス

バスに乗ることは、通学バスに乗る資格のある生徒に与えられる特権です。これらの生徒がバスで学校に到着すると、到着時から下校後にバスが出発するまで、学校の敷地から出ることはできません。生徒は運転手からスクールバス内での行動に関する規則について説明を受けます。生徒が学区の車両で移動している間は、すべての学校の規則と手順が適用されます。バスの安全規則は、フィンドレー市立学校のすべての場所に掲示されています。

バス:

以下の規則は、学区が管理する交通機関における生徒の行動に関するもので、生徒、運転手、および道路上の他の運転手の安全と福祉を確保し、学校車両の安全と適切なメンテナンスを確保することを目的としています。

生徒は以下のことを行います。

1. バス停に近づくときは注意し、対向車に向かって左側を歩き、高速道路を渡る前に両方向の道路が空いていることを確認し、交通量の少ない場所で待機してください。2. バスが到着する前にバス停に到着し、バスが後続できるようにしてください。
3. 交通量の多い場所で待機し、バス停で交通を妨害する行為は控えてください。
4. 指定された座席に座る（運転手は生徒に座席を割り当てる権利がある）5. 他の生徒の邪魔をしたり混雑させたりせずに、指定された座席に直接行き、
6. 車両が走行している間は着席してください。6. 教室での行動、または管理者や輸送担当者によって定められたバスでの行動を遵守し、運転手の指示に迅速かつ丁寧に従ってください。
7. 車両を清潔に保ち、つまづく危険がないようにしてください。

8. 医療上の理由や、

適切な付き添い人、学校管理者、または学校職員の監督下で、学区が許可した非定例の旅行。9. 下品な言葉を使ったり、大声で話したり笑ったりすることは控えてください（不必要な混乱を招く恐れがあります）。

運転者の注意をそらし、重大な事故につながる可能性があります。

10. 座席に座ったまま、通路や出口を空け、頭、腕、手を車内に置いてください。

常に車内に物を投げたり渡したりしないでください。11. 他の生徒や運転手に礼儀正しく接してください。12. 備品を自宅の貴重な家具と同じように扱ってください（スクール車両を損傷することは固く禁じられています）。

13. 学生に処方薬が必要な場合を除いて、車内でニコチン製品を使用したり、アルコールや薬物を車内に持ち込んだりしないでください。14. 膝の上に乗せられるか、車内に保管できるものだけを車内に持ち込んでください。

州法に従った車両。

生徒は車両が停止するまで座席に留まり、その後速やかに降車し、車両が去るまで指定された安全な場所で待機する必要があります。道路を横断して寮側の道路に渡らなければならない生徒は、運転手からの合図を待って、自分でも交通状況を確認した後、車両の前を横断する必要があります。

学生がこれらの規則に従わなかった場合、学区が管理する交通機関を利用する権利を失う可能性があります。

規律

理事会は、学区長または他の管理者に、最長 1 学年までの間、生徒の交通機関利用権を停止する権限を与えています。必要な唯一の正当な手続きは、バス利用停止の予定を生徒に通知し、停止が行われる前に管理者の前に出頭する機会を与えることです。管理者の決定は最終的なものです。

個々の生徒に規律上の問題が生じた場合は、次のガイドラインに従ってください。

1. 可能であれば、ドライバーが問題を解決する必要があります。
2. 運転手が問題を解決できない場合は、輸送管理者に報告してください。輸送管理者と運転手は、必要に応じて校長と協議します。懲戒処分は、学校長が行います。
3. 上記の対策で解決できない問題は、
監督。

障害のある学生の交通機関の利用を停止するには、これらの手順の変更が必要になる可能性があり、適用されるすべての法定要件に準拠します。

校外学習のバスのルール

一般的に、バスは、生徒が参加する学校主催の活動への往復の送迎に使用されます。これらのバスは教職員の監督下にあります。この要件には例外があり、校長の明確な承認がある場合、また生徒の親が顧問と担当校長に事前に書面でリクエストした場合のみ認められます。これは、例外的な場合にのみ許可されます。運動、音楽、またはミルストリーム キャリア センター以外のグループが時折旅行を後援する場合、生徒は旅行に出発する前に、生徒の親が記入した許可書をグループの顧問に提出する必要があります。生徒が授業の一部を欠席する場合は、学校関連の欠席に関するガイドラインに従う必要があります。

運転/駐車

以下は、すべての学生ドライバーが従う必要があるガイドラインです。すべての学生ドライバーとその保護者は、駐車許可証を発行する前に駐車契約書に署名する必要があります。キャンパス内での駐車は特権です。Findlay 高校の駐車許可証の購入を希望するすべての学生は、インフォームド コンセント契約書に署名し、ランダムな薬物検査および/または合理的な疑いがある場合の薬物検査の両方に参加する必要があります。薬物検査への参加を拒否する学生は、Findlay 高校の駐車許可証を購入したり、キャンパス内に駐車したりすることはできません。登録されていない車両は、支払いシステムが稼働してから 2 週間後に違反切符を切られる場合があります。

駐車規則

1. 校内に駐車するすべての車両は学校に登録され、車両の前面に現在のタグを表示/吊るす必要があります。タグが正しく表示されていない場合は、駐車許可が取り消されることがあります。
2. 学生は許可証で複数の車両を登録できます。駐車許可証を購入するために駐車事務室に来る前に、最終フォームの次の 3 つのタブに記入してください: 駐車許可証申請書、緊急医療許可、およびインフォームド コンセント契約。
3. 登録料35ドルは、現金または小切手で正確な金額で支払う必要があります。
オンラインでの支払いも可能です。支払い情報は、開校後数週間以内に公開されます。(1月1日以降は料金が18ドルに、第4四半期は9ドルに値下げされます。)
4. 駐車規制が施行されており、校内に駐車することは特権とみなされます。
駐車違反があった場合、駐車許可の停止、ナンバープレートの取り消し、車両の牽引、拘束ブーツの使用、その他の懲戒処分を受けることがあります。
5. 駐車は常時、フィンドレー高校裏の学生用駐車場のみに厳重に制限されます。
教職員、訪問者、または身体障害者用の指定エリアに駐車する学生は、罰金が科せられたり、牽引されたりする場合があります。これには、ミルストリーム、管理事務所、またはエルマー グラハム スタジアムの近くに駐車した車両も含まれます。すべての学生用駐車場は、小川の向こう側/北側にあります。
6. キャンパス外での運転 - 学生は、昼食時間中にキャンパス外で運転することは許可されていません。また、昼食時間中に車内や駐車場であらうつくことも許可されていません。
7. 未払いの違反切符は、FHS 敷地内の駐車許可を取り消されることがあります。罰金/料金は次のとおりです。
a. 不適切な駐車/表示 \$5.00 b. 年間の割引
料金 \$18.00 (1月1日以降) および \$9.00 (第4四半期) c. 制限区域での駐車 \$15.00 d.
登録の失敗 \$35.00
8. フィンドレー高校は私有のレッカー移動区域です。駐車は許可証が必要で、登録タグが必要です。通常の授業時間中は、違反者は所有者の負担でレッカー移動される場合があります。

所有権の証明を提示し、牽引および保管料金を支払うことで、Dick's Towing (4404 Allen TR142, Findlay, Ohio) で車両を回収できます。牽引はオハイオ州改正法典 4513.60 の権限に基づいて行われます。

9. 学生ドライバーは全員免許を持ち、保険に加入している必要があります。学校は車両やその内容物について一切責任を負いません。新入生は授業日中に学校の敷地内に駐車することはできません。
10. 到着時に車両は適切に駐車してください。1 台につき 1 台です。引き込み駐車のみ許可されます。バック駐車や引き込み駐車は不適切駐車として違反となります。
11. 駐車場の速度は時速 15 マイルを超えてはなりません。無謀な運転や無責任な運転は駐車許可を取り消す原因となります (無責任な運転には一時停止標識違反、タイヤのきしみ音、横断歩道での譲り合いの怠り、スピード違反などが含まれますが、これらに限定されません)。生徒は、学校の敷地内で他人の安全、健康、福祉を危険にさらすような意図的な運転や無謀な運転を行ってはなりません。
12. 特権が取り消された後にキャンパス内に駐車する学生は、追加の懲戒処分を受ける可能性があります。
13. 喫煙違反を含む学生ハンドブックのすべての規則が駐車場に適用されます。
生徒は駐車場でうろついたり、校庭に駐車している間は車内に座ったりしないでください。学区長は、麻薬や爆発物の存在を察知する訓練を受けた犬の使用を許可できます。犬はロッカーや駐車場を含む校内の施設や敷地の巡回に使用できます。犬の使用は予告なし、無作為に行うことができます。訓練された犬が特定の車両、ロッカー、またはその他のコンテナに警告を発した場合、このポリシーに従ってその車両、ロッカー、またはコンテナを捜索する合理的な疑いが生じます。
14. 学生の車両は、理事会の方針と手順に従って検査の対象となる場合があります。
15. 契約書を偽造したり、許可証を他人に使用させたり、タグを紛失したと偽ったり、盗難車、または登録されていないタグを表示している場合は、駐車許可証の取り消し、罰金、および/または追加の懲戒処分の対象となります。
16. 許可証を持っていて、登録されていない代替車両を運転する必要がある学生、現在のタグを新しい車両に移動し、新しい車両を最終フォーム登録に追加してください。
17. 学年度中に生徒が車両を変更する場合は、新しい車両を最終フォームの登録を行い、駐車場管理人に追加を報告してください。車両の追加には追加料金はかかりません。いかなる場合でも、許可証なしで車を駐車してはいけません。(#16 および #18 も参照)
18. 生徒が学校に登録されている別の車両にパスを切り替え忘れた場合は、午前中にすぐにメイン オフィスに来て、駐車係にそのことを報告する必要があります。車のナンバー プレート番号、メーカー、モデルを知らせて、警備員に知らせてください。違反切符を受け取った場合は、遅くとも翌日までに持ち込んで無効にする必要があります。違反が繰り返される場合は、違反切符を無効にできない場合があります。
19. 違反切符は副校長の裁量により減額または無効にされる場合があります。違反切符を副校長に確認してもらいたい場合は、24 時間以内に本部にご連絡ください。これはすべての駐車違反切符の判例です。
20. 管理者は学生の規則に違反した場合、駐車許可を取り消す権利を留保します。
ハンドブック

フィールドトリップ

校外学習に行くことは、責任を伴う特権です。校外学習の数日前に、担当教師と直接会って、校外学習当日に欠席する課題の計画を立てなければなりません。

宿泊旅行 / ホテルの規則 • 学生は、アドバイザー

または指定された引率者の許可なく、いかなる場合でも異性の学生の部屋に入ることはできません。いかなる言い訳も認められません。• 学生の部屋はアドバイザーによって割り当てられ、割り当てられた部屋に学生が入室するための門限が設定されます。部屋の移動は許可されません。門限後は、必要な場合、スタッフまたは引率者を除き、誰も学生の部屋に入ることはできません。• 学生は部屋からタオルやお土産を持ち出さないでください。部屋を共有する学生は、紛失した物品や部屋の損傷に対して同等の経済的責任を負います。

• 窓から何かを投げたり落としたりすることは禁止されています。• 部屋の騒音レベルは、部屋の外の廊下や隣の部屋にまで及ばないようにしてください。

部屋。

- アドバイザーと付き添い人は常時待機し、適切な監督が行われます。

提供された。

- 部屋は常に施錠してください。

- 部屋に注文したものは、その部屋に割り当てられた学生が支払う必要があります。

門限後に部屋に届けられること。生徒は、監督官の特別な許

可を得ずに監視区域から出てはならない。

アドバイザーまたは付き添い人。

- 学生または第三者への直接の危害を防ぐために合理的に必要と思われる場合

生徒本人または他人に不正行為があった場合、または規則違反の合理的な疑いがある場合、生徒は尋問を受けたり、所持品を搜索されたりすることがあります。いかなる搜索も非公開で行われます。

- アドバイザーはいつでも、保護者の費用負担で生徒を帰宅させることができます。

学術情報

学術上の不正行為

ライティングの目的は、学生が自分の考えを表現し、その考えを伝える能力を向上させることです。学生が提出する文章が、実際に学生自身の思考、研究、および文書の産物であることが、私たちの主な関心事です。適切な文書化なしの他者または団体 (ChatGPT を含むがこれに限定されない人工知能) のアイデアや言葉を使用することは、盗作と呼ばれる文学的窃盗の一種です。これは重大な犯罪であり、軽々しく対処されることはありません。以下は盗作の形態です。

- 他の人や団体が書いた、または一部が自分で書いた論文 (宿題を含む)

他の人が書いたものを、学生自身の作品として提出することは盗作にあたります。他の人や人工知能が手助けすることはできますが、手助けするという行為は、他の人や人工知能に実際の作業を任せることを意味するものではありません。友人に校正してもらい、提案してもらったことは役立つことが多いですが、他の人に何を書か、どのように書かを決めてもらうことは、作者自身の表現能力を不誠実に偽って伝えることになります。

- 他の学生に課題を与えたり、他の学生から課題を受け取ったりする学生は、盗作も有罪であり、処罰の対象となります。
- アイデアが適切に文書化されていない限り、他のソースから一字一句コピーされたり、生徒自身の言葉で表現されたりしたアイデア。
- CCPコースは、大学の不正行為に関するガイドラインに従います。•偽造文書を含む課題。•受講者の無知または知識の程度を判断するのは教師の責任です。

盗用した学生の意図を調査する。教員は他の2人の教員と相談するか、盗用ソフトウェアを使用して、盗用の程度を判断する。最も懸念されるのは盗用した学生であり、無知から盗用した学生を支援するのが教員の方針である。意図的な盗用に対する措置には、次のものが含まれる可能性がある。•問題の課題で不合格(単位なし)。•単位なしでレポートを修正。•9週間の採点期間で不合格。•故意の重大な違反により学生を除名するよう、全米優等生協会選考委員会に報告。

- プロの著作物を盗用した場合、法的措置が取られる可能性があります。

トランスクリプト

成績証明書は、Findlay 高校在学中の生徒の完全な学業成績の記録であり、サードパーティのテスト会社から Findlay 高校に送られた学業記録 (ACT, SAT, Advanced Placement, State Tests など) と、生徒が Findlay 高校に転校する際に記録要求を通じて取得した記録も含まれます。生徒は、サードパーティのテスト サイトに学校の IRN 番号または学校名を提供すると、ACT, SAT, Advanced Placement のスコアを含めることに同意します。これらの記録がサードパーティのテスト サイトから高校に送信されると、生徒の教育記録の一部になります。サードパーティのテスト会社から直接学校に送信されたスコアのみが、生徒の教育記録の一部として受け入れられます。大学入試委員会 (SAT) の「スコア選択」とは、大学入試委員会から直接学生のリクエストを通じて大学/奨学金プログラムに送信された特定のテストスコアのみを指し、Findlay High School から転送されたテストスコアは指しません。成績証明書には、修了したコースや受講中のコース、取り消しの不合格 (生徒が校長の承認を得ていない理由でコースを中止した場合)、クラスの順位、成績平均点、出席、コースの再受講、監査などの情報も含まれます。Findlay High School は、事務上の誤りの場合、または保護者の書面によるリクエストにより ACT, SAT、または AP スコアを削除する場合を除き、生徒の成績証明書の変更リクエストには応じません。成績証明書から ACT, SAT、または AP スコアを削除する書面によるリクエストには、理由を記載し、署名と日付を記入して、スクールカウンセラーに提出する必要があります。校長が決定を下します。保護者のリクエストによりスコアが削除されると、いかなる理由でも再入力されることはありません。成績証明書からスコアを削除するリクエストは 1 回のみ行うことができます。州法で義務付けられている場合を除き、学生の料金と罰金がすべて支払われるまで、成績と単位は学生、卒業生、またはその代理でリクエストする人に対しては提供されません。Findlay 高校の現在の学生は、Parchment を使用して Findlay 高校の学生である間、成績証明書のコピーを無料で受け取ることができます。Parchment へのリンクは FHS の Web サイトにあります。8 月 1 日までにリクエストされたシニアの成績証明書は無料ですが、それ以降は 5 ドルの料金が課されます。

コースの聴講

十分な空きがあり、承認が得られれば、学生はコースを聴講することが許可される場合がある。

校長、カウンセラー、教師から書面で、第 1 学期の中間試験が掲載されてから 5 営業日以内、第 2 学期のコースの場合は第 3 学期の中間試験が掲載されてから 5 営業日以内までに提出してください。締め切り後にコースを聴講するリクエストは、校長の承認を得る必要があります。

聴講生は聴講したコースの単位を取得できません。入学は空き状況に基づいて行われ、単位取得を希望する学生が優先されます。聴講生は、通常のスケジュールと同様に出席し、割り当てられた課題をすべてこなし、他の学生に求められる試験を受けなければなりません。成績証明書には AUD* の成績が記録されますが、学生の GPA/クラス順位には加算されません。

コースの聴講の期待に従わない学生は、コースから除外され、コースの成績として F が割り当てられる場合があります。これは成績証明書に記録され、学生の GPA/クラス順位に計算されます。

コース料金

一部のコースでは、学生は授業料を支払う必要があります。授業料は、そのコースで学生が使用する教材の購入に使用されます。無料の昼食の対象となる学生に課される授業料は、州法および連邦法に従ってのみ課されます。経済的な問題を抱えている学生は、カウンセラーまたは校長に相談してください。

クレジットの柔軟性

単位の柔軟性により、焦点は「座学時間」からパフォーマンスに移ります。単位の柔軟性の目的は、グローバル化、テクノロジー、人口動態に対応して高校卒業に対する期待が高まっていることに対応し、21 世紀のスキルに対する需要を満たすことです。単位の柔軟性により、生徒は次の方法で高校卒業単位を取得できます。

1. 従来のコースの修了を通じて科目領域の能力を証明する
仕事;
2. 承認された教育オプションの追求を通じてコース内容をテストで免除するか、またはコース内容を習得していることを示す、および/または 3. 上記
のいずれかの組み合わせ。

Credit Flex は、学生のさまざまな学習スタイル、ペース、興味を認識して対処し、創造性を発揮し、学問やキャリアへの興味を探り、批判的思考を実践する機会を学生に提供します。取得した単位は成績証明書に含まれ、GPA に計算されます。

単位の決定には、教師、多分野にわたるチーム、地域の専門家パネル、または州のパフォーマンスに基づく評価が使用される場合があります。高校の校長が議長を務めるクレジット フレックス委員会が、クレジット フレックスの提案を承認する必要があります。学生は、教育委員会のポリシーと手順 IGBM および IGBM-R に従う責任があります。

信用回復

フィンドレー高校では、卒業に必要なコースで不合格の成績を取った生徒に対して、コース全体を再度受講させる代わりに、オプションとしてコンピュータ支援指導を通じて失った単位を取り戻す機会を提供します。このプロセスの詳細については、スクールカウンセラーにお問い合わせください。

加速卒業

フィンドレー市教育委員会は、高校4年間は価値があり、

ほとんどの生徒にとって重要です。しかし、理事会は、一部の生徒が指定されたクラスよりも早い時期に高校を卒業するなど、個人的な教育目標を追求しようとしていることを認識しています。生徒が Findlay 高校を早期に卒業することを希望する場合、手順は理事会のポリシー IKF で強調されています。

評価期間

評価期間の日付については、fcs.org の地区カレンダーを参照してください。

注意: 天候/災害による休校日は、州および学区のガイドラインに従って補講され、学区のウェブサイトに掲載されます。

卒業要件オハイオ州およびフィンドレー市立学校

は卒業要件を義務付けています: (以下は法律の変更の対象となります)。卒業要件は継続的に更新されます。最新の要件については、理事会ポリシー IKF および規制 IKF-R を参照してください。

GPA計算式

4点システムと取得した単位に基づいて、各学期の終了時の GPA を計算します。

A = 2点 D = .5 B = 1.5

点 F = 0点 C = 1点

学期単位: 各評価期間の成績は最終成績の37.5%、試験の成績は最終成績の25%です。3. 累積GPAは各学期ごとに更新されます。

卒業生代表/次席代表とクラス順位

卒業生代表および次席代表の栄誉を含むクラスの順位は、以下に示すいくつかの要素に基づいて決定されます。

卒業生代表または次席代表の栄誉を得るには、生徒はフィンドレー高等学校に2年以上通学している必要があります。

卒業年度の2月のテスト結果時点で、最低28単位（最低5つのアドバンスド・プレースメント（AP）コース、または5つのカレッジ・クレジット・プラス（CCP）コース、または合計5単位以上のAPコースとCCPコースの組み合わせを含む）を修了し、ACTで最高の総合スコア/スーパースコア総合スコアを獲得した最高のGPAを持つ学生が、卒業生代表として認められます。

卒業年度の2月のテスト結果時点で、最低28単位（最低5つのAP（Advanced Placement）コース、または5つのCCP（College Credit Plus）コース、またはAPとCCPの両方のコースの組み合わせで合計5単位以上）を修了し、ACTで2番目に高い総合スコア/スーパースコア総合スコアを獲得した、最高のGPAを持つ学生が優等生として認定されます。

2名以上の生徒が上記の基準で同点となった場合、同点者は

卒業年度の3月のテスト結果時点でのSATの総合スコア(EBRWと数学の合計)が最も高い学生で、SATで2番目に高いスコアを取得した学生が優等生として表彰されます。ACTとSATの両方のスコアを比較した後も同点の場合は、複数の学生が優等生として表彰され、その年は優等生は表彰されません。

2名以上の学生が上記の優等生表彰基準で同点となった場合、卒業年度の3月のテスト結果時点でのSATの総合スコア(EBRWと数学の合計)が最も高いスコアが同点となります。ACTとSATの総合スコアの両方で同点となった場合は、複数の優等生表彰が行われます。

卒業生代表と次席代表を除き、累積GPAが4.0に達した生徒は、卒業年度の2月のテスト結果に基づいて、ACT総合スコア/スーパースコア総合スコアによってさらに順位付けされます。ACTで2名以上が同点の場合、同じ順位となり、次の順位がそれに応じて割り当てられます(以下の例を参照)。ACTテストのスコアが利用できない場合は、4.0指定内で利用可能な最低順位に下がることがあります。累積GPAが4.0を下回る場合、ACTスコアはそれ以上の順位付けには使用されません。

クラスを最もよく表す適切なデータが存在することを確認するために、順位は生徒の6学期末に計算されます。

高校の単位として履修した中学校の授業は、生徒のGPAの計算に含まれます。GPA4.0を取得した生徒は全員、シニア向けの表彰プログラムで表彰されます。早期卒業者はランキングの対象になりません。

ACTおよびSATの登録時に、生徒はスコアを受け取る学校としてFindlay High Schoolを選択する責任があります。FHSに直接送信されない結果は、順位計算に含めることはできません。

例: (以下の例のVal/Salのその他の基準は、AP/CCP、28単位など、その他の要件が満たされていることを前提としています。)

ヴァル - 4.0 - 35 - 1410

サル - 4.0 - 35 - 1370

4.0 - 34 - 3位

4.0 - 33 - 4位

4.0 - 33 - 4位

4.0 - 29 - 6位

4.0 - 27 - 7位

4.0 - 24 - 8位

4.0 - 23 - 9位

4.0 - 23 - 9位

4.0 - 23 - 9位

4.0 - 20 - 12位

4.0 - 18 - 13位

4.0 - 16 - 14位

4.0 - (ACTスコアなし) - 15位 4.0 -

(ACTスコアなし) - 15位

3.97674 - 17位

3.97368 - 18番目

3.97368 - 18番目

3.89248 - 20番目

評価基準

グレード CP 優等生 AP

92.0 90.0 86.0

82.0 80.0 80.0

72.0 70.0 70.0

62.0 60.0 60.0

上記のパーセンテージは各グレードの最小値であるため、パーセンテージは切り上げられません。

成績レポート

単位は、学期単位ではなく年間単位を付与する一部のミルストリーム プログラムを除き、学生が合格点を取得した各学期に授与されます。学生は、FHS 年間コースで (2) 0.5 単位を取得できます。たとえば、学生は最初の学期に不合格になり、2 番目の学期に合格し、最初の学期の 0.5 単位を夏期講習または単位回復で補うことができます。単位を取得するには、学生は各学期の 2 つの評価期間と学期試験で最低 2 つの合格点を取得する必要があります。

単位は、学生が合格点を取った各学期に授与されます。たとえば、学生が 1 年間 (1 単位) のコースを受講し、最初の学期に不合格になったが、2 番目の学期に合格した場合、半分の単位が与えられます。

学生はコースを再受講できますが、そのコースの単位は 2 倍にはなりません。成績の平均点には、より高い方の成績のみが加算されます。

卒業に必要な不合格科目はすべて再履修する必要があります。不合格の成績は成績証明書に残りますが、学生が科目を再履修する場合、GPA には高い方の成績のみが計算されます。正確な学業記録を反映するために、高校のすべての単位/成績は成績証明書に残しておく必要があります (たとえば、中学校で取得した高校の単位、CCP コース、通信講座、サマースクール コースなどで取得した単位)。どの科目でも単位を取得するには、学生は学期末までにコース要件を完了する必要があります (不完全単位が発行されない限り)。

学生/保護者は、次の評価期間の終了時まで、評価期間中に与えられた成績に異議を申し立てることができます。

スケジュール変更セクションに記載されている期限後にコースを退学する学生は、

以下の場合を除き、WD/Fを受け取ります:

- カウンセラーが管理者に退学を勧告する。
生徒と保護者と協議し、酌量すべき事情があるかどうかを判断した上で、罰則が科せられます。
- 学生がWD/Fを受けるかどうかの最終決定は、高等学校によって行われます。
学校の校長。

WD/Fは、各評価期間中の課外活動の資格の計算に使用されます。WD/Fを受けた学生は、資格を得る、または資格を維持するために、5つの追加単位クラスを取得し、他の不合格の成績を受けていないことを確認する必要があります。

カウンセリングサービス

高校のカウンセラーが提供するサービスは次のとおりです。

- 学業、キャリア、社会情緒の問題に関する情報。
- 生徒の能力、成果、興味を把握するための生徒評価。
- グループカウンセリングでは、グループディスカッションを通じて情報を共有します。
- 生徒のリクエストや紹介に応じて、個人およびグループカウンセリングが利用できます。
- 学校関係者、保護者、教師、および保護者との相談サービス。

管理者。

- 保護者面談は、家庭と学校の協力の機会を提供します。
- 地域のリソースを調整します。
- 就職斡旋サービスは、学生の教育または就職の移行を支援します。

生徒と保護者は、Findlay City Schools が指定する要件だけでなく、高校卒業後の組織の要件も認識し、それを満たす責任を負わなければなりません。

自殺介入手順

生徒が自分自身に対して深刻な脅威を及ぼす場合、スクールカウンセラーは適切な精神科サービスを紹介します。この介入については、校長と親または保護者に通知されます。親または保護者が適切な精神科サービスの推奨に異議を唱える場合、校長は適切な公的機関または民間機関に連絡することができます。評価が要求された場合、子供が学校に戻ることを評価/許可されるのは家族の義務です。

PE免除ポリシー

体育免除高校在学中に、少なくとも2シーズンにわたって学校対抗競技、マーチングバンド、またはチアリーディングに参加した生徒は、卒業条件として体育のコースを修了する必要はありません。ただし、別の学習コースで、少なくとも60時間の授業からなる半単位を修了する必要があります。

2019-2020年度より、高校時代に少なくとも2シーズンショーコーラスに参加した生徒は、卒業条件として体育のコースを修了する必要はありません。ただし、少なくとも以下の半単位を修了する必要があります。

別の学習コースでの 60 時間の指導。

予備役将校訓練課程 (JROTC) 免除 JROTC に少なくとも 2 年間参加した学生は、卒業条件として体育のコースを修了する必要はありません。また、JROTC への参加で取得した単位は、体育の 0.5 単位を満たすために使用することができ、卒業に別のコースの修了は必要ありません。

欠席中の宿題のリクエスト 欠席する生徒の宿題を準備する十分な

時間を教師に与えるために、保護者は 3 日以上長期欠席が予想される生徒の宿題をリクエストできます。

課題をリクエストするには、保護者は校長秘書に連絡して、生徒のロッカーにある課題や本を受け取る手配をする必要があります。教師とのコミュニケーションが奨励されています。

優等生

高校の成績優秀者を決定する際には、以下の基準が使用されます。

1. 優秀 - 3.75以上で「C」以下の成績なし。WD/Fまたは不完全なし。
(インク)
2. 優秀 - 3.25~3.74、C以下の成績なし。WD/Fまたは不完全 (INC)なし
3. A/B - すべての「A」と「B」の任意の組み合わせ。WD/Fまたは不完全 (INC)は不可

優等学位

オハイオ州教育省には、優等学位を取得するためのいくつかのオプションがあり、その中には、アカデミック優等学位、国際バカロレア (FHS では利用できません)、キャリア テクノロジー、STEM、芸術、社会科学と市民参加が含まれます。学生と保護者は、各コースの詳細については、オハイオ州教育省の Web サイトを参照してください。アカデミック優等学位を取得するための確立された基準を以下に示します。

高校の優秀な成績による卒業証書 - 学生はオハイオ州教育省が定

めた以下の 8 つの基準のうち少なくとも 7 つを満たす必要があります。優秀な学生の基準は次のとおりです。

1. 英語の単位を4単位取得する。
2. 代数 I、代数 II、幾何学を含む数学の 4 単位または同等の単位を取得し、さらに別の上級コースまたは同等の内容を含む 4 年間のコースを受講します。
3. 少なくとも4単位の理科を取得する
4. 社会科の単位を4単位取得する。
5. 外国語1科目で3単位、または外国語2科目でそれぞれ2単位を取得する。
言語。
6. 美術の単位を1単位取得する。
7. 高校 3 年生の最初の学期終了後に決定される 4 段階評価で、高校全体の成績平均点を少なくとも 3.5 に維持します。
8. ACT総合スコア27点またはSATスコア1280点以上。どちらのテストでも筆記セクションはスコアの計算には含まれません。*SATが2016年3月以前に受験された場合は1210 **優等学位の要件は、高校卒業資格の要件をすべて満たしていることを前提としています

オハイオ州改正法典で以下を含む: 体育の1/2単位 (または
フィンドレー市立学校教育委員会の定義による免除)アメリカ史の1/2単位健康の1/2単位

政府の半分の単位

中間報告

各 9 週間の成績評価期間の途中で、生徒には学業の進捗状況に関する中間レポートが渡されます。このレポートを家に持ち帰るのは生徒の責任です。生徒の進捗状況は Progress Book や Google Classroom でも確認できます。

全米優等生協会

全米優等生協会の目的は、学問への熱意を育み、地域社会に貢献したいという意欲を刺激し、リーダーシップを促進し、学生の人格を育成することです。資格を得るには、3 年生または 4 年生の候補者は、奨学金の最低基準である GPA 3.5 を満たしている必要があります。

資格を満たし、適切な候補者フォームに記入した後、学生は教授会によって評価され、優れた性格、リーダーシップ、奉仕の模範となるかどうか判断されます。

候補者ポケットは、資格のある学生に提供されます。候補者ポケットを完了するためのヘルプ セッションが用意されており、強くお勧めします。詳細については、アドバイザーにお問い合わせください。

大学単位プラス

オハイオ州の College Credit Plus プログラムでは、大学入学資格があり、州の資金援助を受けている、大学進学準備が整った 7 年生から 12 年生までの生徒が参加できます。生徒は、大学や短大のコースを受講することで、大学と高校の単位を同時に取得します。このプログラムの目的は、厳格な学問の追求を促進し、大学進学準備が整った生徒に幅広い選択肢を提供することです。このプログラムに参加するには、生徒は大学に入学許可を得る必要があります。3 単位以上の大学コースを修了すると、高校で 1.0 カーネギー単位を取得できます。2 単位の大学コースを修了すると、高校の単位の 2/3 を取得でき、1 時間の大学単位コースは高校の単位の 1/3 に変換されます。多くの場合、CCP は無料ですが、生徒が CCP コースで不合格になった場合、生徒または保護者がコースに関連するすべての費用を負担する場合があります。学区は、経済的に恵まれない学生がコースを不合格になった場合、学生が退学処分を受けた場合を除き、学生から返金を求めることはできません。私立大学に進学する場合、費用の一部を学生が負担する場合があります。交通費は学生の責任です。学生は、大学が定める規則や規制、および高校の規定に従う必要があります。FHS は、教員資格と学生の要望に応じて、Findlay 高校で CCP コースを提供します。大学のコースを受講している学生は、特定のコースのコース終了試験を受ける必要がある場合があります。一部のコースでは、最終成績が卒業要件に使用されるポイント スケールと一致する場合があります。不合格または取り消されたクラスで「F」の評価を受けた場合、高校と大学の成績証明書には「F」が付けられ、高校と大学の GPA に計算されます。

学生が CCP 保護観察処分を受けるのは、以下の場合です。CCP を通じて受講した大学コースの累積 GPA が 2.0 未満の場合、または同じ学期に 2 つ以上のコースを退学または単位を取得できない場合。CCP 保護観察処分を受けている場合、学生は以下の条件を満たします。1 つの大学コースしか受講できません。学生は、以前に受講したのと同じ科目の大学コースを受講することはできません。

D または F を取得した場合、または単位を取得できなかった場合、学生は累積大学 GPA が 2.0 以上に改善されるまで保護観察の対象となります。

学生が CCP 除籍処分を受けるのは、次の場合です。連続する 2 学期にわたって CCP 保護観察の定義を満たした場合。学生が CCP プログラムから除籍処分を受けた場合、次の学期の大学の授業に登録することはできません。

生徒は、前学年度の 4 月 1 日までに、参加の意思を学区に通知する必要があります。

よくある質問については、学校のカウンセラー、FHS のウェブサイト、または <https://www.ohiohighered.org/ccp> をご覧ください。もっと詳しく知る。

進捗状況ブックへのアクセス

保護者はオンラインで生徒の進捗状況と成績を確認できます。初回ログインには登録キーが必要です。登録キーは fcs.org の Families & Students: ProgressBook で取得できます。保護者アクセス サイトはここにあります。ProgressBook の成績に関するその他の質問は、生徒の教師またはカウンセラーにお問い合わせください。

スケジュールの変更

春には、各生徒が翌年に適したコースを選択できるように支援し、保護者からのフィードバックを考慮に入れるために、一連のスケジュール作成活動が行われます。コース計画情報、単位チェック ワークシート、コース アドバイス情報、教師とカウンセラーによるカウンセリングの作成に多くの時間が費やされます。この詳細なプロセスのため、スケジュール変更は以下の理由のみで許可されるため、生徒はスケジュールを慎重に計画する必要があります。クラスへのリクエスト数が空き枠数を超える場合、以前の成功の証明、学年、コースの順序、以前に受講したコース、その他の要因など、さまざまな要因に基づいて、校長の裁量でリクエストが優先される場合があります。

各学期の最初の 10 日後、または技術クラスの最初の 5 日後に、学生はコースを追加できません。学生が別のクラスを受講できるようにするため、コースの開始から 10 日後に学生がコースを中止することはできません。その日付以降に中止すると、WD/F になります。適切なスケジュール変更手順に従わなかった場合、コースは不合格となり、単位が失われます。スケジュール変更をリクエストする学生は、スケジュール変更が行われる前に、中止/追加フォームに記入し、スケジュール変更の以下の基準の少なくとも 1 つを満たし、必要な署名をすべて取得する必要があります。10 日後以降のスケジュール変更リクエストは、校長の承認を得る必要があります。レベルの変更は、第 1 四半期の終わりに成績表が配布されてから 5 営業日以内にリクエストする必要があります。コースの第 1 四半期後のレベル変更は、校長の承認を得る必要があります。承認された場合、学生は変更が行われたことを通知されるまで、現在のスケジュールに従わなければなりません。特定の教師、昼食時間、および/または特定の期間に提供されるコースのリクエストは受け付けられません。スケジュールの変更が、運動資格、卒業ステータス、大学のコア、および/または優等学位の取得に影響を与えないようにするのは、生徒と保護者の責任です。

スケジュール変更を正当化する理由:

- 学期/クラスの不均衡および/または事務上の誤り。
- 修了したサマー スクール コースの置き換え。
- レベル変更 - AP から CP および/または CP から Basic。優等コースから大学準備コースに転校する学生は、第 1 四半期の終わりに成績表が配布されてから 5 営業日以内に、または管理上の承認を得て申請する必要があります。
- FHS クラスに代わる大学クラスを予定（すべての期限が守られていることを条件とし、

- 運動競技や課外活動の資格を確保するためのコースの追加。
- *その他校長の承認

ジュニア/シニア特権

- 卒業予定の生徒は、最初の時間または最後の時間の授業を自習室から退出する必要があります。検討のためにFHSのウェブサイトフォームに記入してください。
- 生徒は、承認され、退社が通知されるまで自習室に通い続けます。
- スケジュールが変更されました。
- 生徒の保護者または管理者は、理由を問わずこの権限を取り消すことができます。

学生退学手続き

1. 生徒または保護者は、退学理由を確認するために、メインオフィスに連絡してカウンセラーまたは校長と面談する必要があります。手数料を支払わないようにするには、学校関連の資料、書籍、Chromebook、充電器はすべてオフィスに返却する必要があります。
2. 事務職員は、生徒または保護者の要請に応じて、生徒の現在の学業進捗状況を示す現在の成績画面を作成します。
3. 学生が18歳以上で退学する場合は、上記の手順に従うことをお勧めします。

教科書

すべての教科書は、すべての学生に公費で提供されます。その代わりに、学生は学期末または年度末に、通常の使用感以上の損傷がない状態で、貸与されたすべての教科書を返却する責任があります。教科書に不注意の証拠が見られる場合は、罰金が課せられます。学生には3つの

教科書を受け取ってから3日以内に図書館スタッフに破損を報告してください。3日を過ぎると、借りた学生が損害の責任を負います。教科書を紛失または盗難された場合は、できるだけ早く代金を支払わなければなりません。代金は新品の本の代金となります。2冊目の本が学生に発行されます。紛失した本が見つかった場合は、代金が返金されます。

ワークブック

一部のコースではワークブックの使用が必須です。ワークブックは再利用できないため、学生は購入する必要があります。コースでワークブックが必要な場合は、教師から通知されます。必要な場合は、学校から購入できます。学業に遅れないように、できるだけ早く入手してください。無料の昼食の対象となる学生に請求される料金は、州法および連邦法に従ってのみ請求できます。経済的な問題を抱えている学生は、カウンセラーに相談してください。

出席ポリシー

出席 1-844-305-3755

出席/欠席メモ

以下の出席手順は、対面学習とデジタル学習の両方を含むすべての教育環境の生徒に適用されます。保護者は、出席ホットライン 1-844-305-3755 に電話するか、go.schoolmessenger.com にアクセスして生徒の欠席を報告する必要があります。

オハイオ州の法律に従い、正当な理由がない限り、生徒は毎日時間通りに学校に来ることが求められます。保護者は、生徒が欠席する場合は学校に通知し、欠席理由を伝えることが法律で義務付けられています。学区では、保護者に対し、欠席当日の朝 9 時までに学校に連絡し、オフィスに電話してボイスメッセージを残すか、学校オフィスに電子メールで欠席を報告するよう義務付けています。欠席当日の朝に家庭と学校の間で連絡が取れなかった場合、保護者は学校に戻ったらすぐに生徒に欠席の理由を説明したメモを渡す必要があります。さもなければ、欠席は無断欠席として記録されます。無断欠席した生徒は、担当校長の裁量により、無断欠席中に受け損ねた課題、テスト、小テストを単位または部分単位として補うことができます。生徒がその他の理由で欠席する予定の場合、保護者は欠席前に書面でリクエストする必要があります。生徒はまず出席補助員にリクエストを提示し、次に各教師に事前の欠席許可フォームを提示して署名を求めます。最後に、フォームを副校長に返送して承認を得る必要があります。生徒には、欠席期間中に与えられた課題を完了するために、欠席した日数と同じ日数が与えられます。

学校は、欠席について保護者または代理人に通知するよう努めます。保護者は、学校が州法を遵守できるように、自宅の電話番号、勤務先の電話番号、電子メール、代理人などを学校に提供することができます。

出席手順

オハイオ州の法律では、正当な理由がない限り、生徒は毎日時間通りに学校に来ることが求められています。生徒が学校を欠席する場合、保護者は欠席当日に子供の学校に連絡して欠席を報告する必要があります。生徒が欠席後に学校に戻る場合、欠席中に保護者から欠席の報告がまだなされていない限り、欠席届は必要ありません。

長期欠席の場合、保護者は学校に、生徒の欠席を要求する医師の指示を通知する必要があります。欠席の必要性を説明する医師の文書は、欠席の指示の初日から 3 日以内に書面で学校に提出する必要があります。

学生が医学的に免除される理由には、1. 学生自身の病気、2. 学生の家族の病気により子供の同伴が必要な場合、3. 伝染病による隔離、または 4. 緊急事態、または教育長の判断により出席が認められるその他の状況が含まれますが、これらに限定されません。

学校を欠席する正当な理由となる。これには以下が含まれるが、これらに限定されない。

文書化された医療、行動、または歯科の予約による欠席に限定されます。学区は、医師、精神保健専門家、または歯科医の書面による声明を要求する権利を留保します。

学生が医学的理由以外で免除される理由には、以下のものが含まれますが、これらに限定されません:

1. 教育長の事前承認を得た場合、限られた期間、親または法定後見人のために直接かつ排他的に自宅で必要な作業を行う必要がある場合（14歳以上の学生にのみ適用され、そのような免除のすべての法定義務が満たされている場合）。
2. 家族の死亡（正当な理由により長期間の欠席が示されない限り、18時間以内の欠席に適用されます）。
3. 学生またはその家族の真に信じている宗教的信念に一致する宗教的祝日の遵守。4. 委員会が承認した強化活動または課外活動に参加するために州外に旅行すること（最大24時間の授業時間の欠席に適用）
5. 大学訪問。6. 入隊前の軍事入隊処理ステーションへの報告。7. 戦闘地域または戦闘支援拠点への配備に召集された、休暇中、または配備から即時に復帰した制服を着用した現役軍人である親、法的保護者、または後見人を訪問する目的での軍人家族の学生の欠席。
8. 児童養護施設への入所または入所の変更による欠席、または里親養育の地位に関連する裁判手続き。
9. 生徒がホームレスのため欠席した場合、または、10. 教育長が決定した場合。

正当な理由のない欠席には、書面による説明のない欠席、寝坊、車の故障、バスの乗り遅れ、買い物、ヘアカット/美容院の予約、ベビーシッター、無断欠席、家族の用事、狩猟、釣り、または同様の理由が含まれますが、これらに限定されません。6年生から12年生までの1日の授業時間は6.5時間とみなされます。

正当な理由のない欠席および無断欠席の手続き

- 学校は、児童が15時間以上無断欠席した場合、児童とその保護者に書面で不登校の法的結果を通知し、児童を直ちに学校に通わせる責任があることを通知しなければならない（ORC Sec. 3321.19）。学校は、21時間以上無断欠席した場合、児童の保護者に書面で不登校の法的結果を通知しなければならない（ORC Sec. 3321.19）

保護者の出席を必要とする欠席、および5年生から12年生までの児童が保護者教育プログラムに参加すること（教育プログラムの目的は、児童の学校出席を強制するための保護者の関与を促すことである）（ORC Sec. 3321.19）。学校は、25時間以上の無断欠席がある生徒の保護者に通知することができる。

欠席、書面による、不登校の法的結果 • 正当な理由なく連続 30 時間以上、1 学期に 42 時間以上、1 学期に 72 時間以上欠席した場合、その児童は常習的不登校とみなされます。生徒が常習的不登校とみなされた場合、学区は不登校介入計画を実施することができます (ORC Sec. 3321.19 および Sec. 3321.191)。 • 不登校の苦情の申し立てと寄付 (ORC Sec. 3321.191 および Sec. 2151.27)

過度の無断欠席または正当な理由による欠席の手続き

生徒が1学期に38時間以上、または1学期に65時間以上、医学的理由のない欠席または無断欠席をした場合、出席管理責任者は通知要件の対象となる欠席日の翌日から7営業日以内に保護者に書面で通知するものとします (ORC Sec. 3321.191)。この基準が満たされると、生徒は出席監視の対象となります (大学訪問、OSSなどを除く)。

出席監視プログラムは、生徒の出席状況を綿密に監視し、欠席を最小限に抑え、生徒やその家族に支援を提供します。生徒は、欠席後2日以内に、名前、欠席理由、欠席の日時を明記した、医療、カウンセリング、またはその他の公的機関 (保護者のメモ以外) からの文書による欠席許可書を学校に提出する必要があります。病気の生徒は、学校の看護師によって欠席を許可されることもあります。

生徒は、前年度の出席記録に基づいて学年度の初めに出席監視の対象になるか、または現在の学年度中に、1学期に38時間以上、または学年度に65時間以上、医学的理由または正当な理由のない欠席があった場合に出席監視の対象になることがあります。校長/副校長、出席ケース マネージャー、カウンセラーが生徒と面談し、学校出席率を改善するための計画を立てる場合があります。学区に転入する生徒の出席率は、出席監視と同じ基準を使用して審査されます。

医療、行動、歯科、裁判所の任命

できる限り、自習時間中に予約をしてください。いつもできるとは限りませんが、ぜひ努力してください。フィンドレー市の専門家はこれまで非常に協力的でしたので、私たちも協力します。フィンドレーで予約をする場合は、予約の45分前に学校を退出させ、予約の45分後に学校に戻る必要があります。予約をする場合は、必要な時間に退出するように依頼する親からの書面によるメモを持参してください。朝、適切な出席補助員または秘書にリクエストを提示し、予約時にサインアウトするためのパスを受け取ってください。生徒は学校に戻ったときにもサインインする必要があります。予約が午前9時またはそれより早い場合は、生徒は予約前に学校に行く必要はありません。

授業中に病気になる生徒

生徒が授業中に病気になった場合は、学校看護師または担当校長に報告してください。病気のために生徒が帰宅する必要がある場合、看護師は生徒の緊急医療フォームに指定された保護者または他の人物から、生徒が退校するための許可を得る必要があります。生徒が昼食のために帰宅し、病気のために戻らない場合は、保護者は同日中に出席補助員 (425-8228) に電話し、学校に戻ったときに書面による理由を適切な出席補助員に提示する必要があります。出席手順に従わなかった場合、学校での処分を受ける可能性があります。病気のために昼食から戻らないパターンが見られる生徒は、出席監視の対象になる場合があります。

遅刻ポリシー

生徒がベルが鳴った時に席に着いておらず、

1 時間目の授業開始から 15 分以内に遅刻した場合、生徒は直接教室に報告し、教師が教室での処分を決定します。遅刻に関するメモや病気の理由を持参する場合は、まず出席管理室でチェックインする必要があります。度を越した遅刻は、行政処分の対象となる場合があります。

~~大学キャンパス訪問、軍事試験、キャリアジョブシャドウイング~~学生は入学事務局に手紙または電話で連絡し、訪問の予約をしてください。一部の大学では学生向けの特別プログラムやツアーを実施していますが、他の大学ではいつでも訪問できるようになっているため、少なくとも 1 週間前には予約してください。学生は訪問の証明となる公式文書を提示する必要があります。学生は合計 4 日間の訪問が許可されています。訪問できるのは 3 年生と 4 年生の間だけです。このプロセスにキャリアジョブシャドウイングが含まれるようになった場合、大学訪問と同じプロセスが適用されます。事前に手配し、出席手順をすべて遵守し、訪問を完了したことを証明する文書を就職先から入手してください。

家族旅行の規則

学校が休みの時期には、保護者の皆様に家族旅行を計画していただくよう強くお願いいたします。他に選択肢がない場合、フィンドレー高校の管理者は休暇状況の統一的な処理を保証するために以下の規則を定めています。

- 学生は、保護者からの書面による申請を適切な機関に提出することが求められます。
出席補助員は、休暇前に承認を得るために担当校長に提出される欠席許可申請書（青い用紙）を入手する必要があります。• この欠席許可申請書（青い用紙）は、各生徒に提出する必要があります。
生徒の先生。
- 学生は、課題をすべて達成するために誠実な努力をしなければなりません。
事前に提出し、通常の授業に戻ったら記入してください。欠席が認められるには、記入済みの青いフォームを出席補助員に返却する必要があります。

学生規律/行動規範

非暴力の誓い

フィンドレー高校コミュニティの一員として、私は次のことを行います。

1. 敬意と親切の態度を示す。
2. 怒りながら他の人と対立するのは控えましょう。
3. いかなる身体的暴力も行使したり脅迫したりしないでください。
4. いかなる形であれ、肉体的な戦いに参加することは控えてください。
5. 汚い言葉や下品な言葉の使用は控えてください。

上記の支援のために、私は以下の介入が利用可能であることを認識しています。

- カウンセラーに相談する
- 校長に相談する • 調停を利用する • 教師に相談する

非暴力声明

善良な行動は、他者の権利を尊重し、考慮することに基づいています。生徒は、他者の権利を侵害しないような行動をとることが求められます。フィンドレー高校の生徒は、学校の規則に従い、権限のある学校職員からの指示に従います。

学校の敷地内および/または学校関連のイベントにおいて、定められた校則や学校職員による合理的な要求に従わない生徒は、承認された生徒規律規則に従って対処されます。フィンドレー高校は、生徒による暴力的、破壊的、または不適切な行為を容認しません。そのような行為は、生徒行動規範に定められているとおり禁止されています。

学生規律規定

フィンドレー高校では、生徒の積極的な選択を奨励しています。なぜなら、こうした選択は効果的な学習に必要な善行の雰囲気を作り出すからです。私たちの責任は、ここで学ぶために来ている大多数の生徒に対してあります。フィンドレー高校の生徒が誤った選択をすることはめったにありません。しかし、誤った選択をした場合は、その決定の結果について生徒に適切な警告を与える必要があります。積極的な学習体験ができる教育環境を確保することは、私たちの義務であり責任です。規律規定は、この目的を果たすために記載されています。

以下の行動規範は、生徒が学校の敷地内にいるとき、学校主催の活動に参加しているとき、高校の視界内（オープンランチを含む）にいるとき、またはその他学校関係者の権限の対象となるときはいつでも適用されます。これらの規範は、不正行為が学区が所有または管理する施設で発生した活動または事件に関連している場合、または不正行為が学区の職員または従業員、または学区の職員または従業員の施設に向けられている場合、学校敷地外でも適用されます。生徒が以下の行動規範の1つ以上に違反した場合、または学校敷地内または学校の管轄下にある間に行動規範に違反している生徒を支援、幫助、および/または教唆した場合は、口頭または書面による警告または叱責、スクールカウンセラーへの紹介、保護者との面談または面談、地域奉仕活動、放課前、昼食、放課後の居残り、校内課題、停学、

緊急退去、および/または追放、または適切な当局への起訴の委託を含む、行政が適切とみなすその他の代替措置。

教育長、校長、または副校長は、行動規範に違反した生徒を最長 10 日間停学にすることができます。教育長は最長 80 日間、場合によっては 1 年間、生徒を退学にすることができます。生徒がアルコールや薬物の使用や所持、または過度の無断欠席を理由に停学または退学になった場合、運転免許証が停止されることがあります。停学または退学になった生徒は、学校の敷地内に入ること、学校の活動やコンテストに参加すること、または学校が管理する活動や敷地内にいることはできません。退学すると、FHS または Millstream、または大学、CCP で受講しているコースの単位が生徒の自己負担で失われることがあります。管理者は、災害の日や不測の事態により、独自の裁量で ISA または OSS のスケジュールを変更する権利を有します。

課外活動や学校行事（卒業式、プロム、スポーツイベントなど）は権利ではなく特権です。行動規範に違反すると、他の学校規律に加えてこれらの特権が失われる可能性があります。この規範の遵守は必須です。

FHS行動規範

1. 学術上の不正行為

学生は、不正行為、コンピューターの不正アクセスや使用、著作権侵害、盗作などの学業上の不正行為を行ってはなりません。適切な文書化なし、他者または団体 (ChatGPT を含むがこれに限定されない人工知能) のアイデアや言葉を使用することは、盗作と呼ばれる文学的窃盗の一種です。このポリシーに違反した学生は、問題の作業に対して 0 点の評価を受ける可能性があり、別の課題を完了することが求められ、さらにその他の懲戒処分が課される可能性があります。

2. 改ざんまたは偽造されたパス/文書

生徒は全員、要請があった場合、速やかに学校当局に正確な身元を明かさなければなりません。生徒は文書を改ざん、偽造、または不正使用してはなりません。生徒は、口頭または書面を問わず、他人の名前を偽造したり、時間、日付、成績、住所、その他の情報を偽造してはなりません。

3. いじめと嫌がらせ

学生は、他の学生や他人をいじめたり、しごいたりしてはなりません。しごきとは、学生や他の組織への入会の儀式として、誰かに精神的または身体的危害を与える、または与える重大なリスクを生じさせる行為をしたり、被害者を含む他者にその行為を強要したりすることを意味します。いじめ、嫌がらせ、脅迫とは、学生が他の特定の学生に対して複数回行った意図的な書面、口頭、電子的または身体的行為を指します。

意図的な行為には、交際関係における暴力も含まれます。この行為は、他の生徒に精神的または身体的危害を与え、他の生徒にとって威圧的、脅迫的、または虐待的な教育環境を作り出すほど深刻、持続的、または広範囲にわたります。この行為は、学校の敷地内、スクールバス内、または

学校主催の活動。写真を含む学校出版物は著作権で保護されており、書面による許可なしの写真の使用は固く禁じられています。ネットいじめを含むいじめ行為に関与した生徒は、停学を含む処分を受ける可能性があります。いじめの報告後に嫌がらせや報復を恐れる生徒は、副校長またはスクールカウンセラーに相談してください。生徒はいじめの事件をどの学校職員にも報告することができ、匿名でも報告できます。また、419-429-8994 に電話していじめの報告を残すこともできます。生徒は FHS の Web ページにアクセスして、管理者のメールに直接送信される報告を提出することもできます。いじめについて虚偽の報告をした生徒は、停学を含む処分を受ける可能性があります。

4.私有財産への損害

生徒は私有財産（学校敷地内外または学校行事中の学校職員の私有財産を含む）に損害を与えたり、煽動したり、損害を与えようとしたりしてはなりません。学校による処分に加えて、損害を受けた財産の交換または修理に費用がかかる場合があります。

5.学校施設の損害

生徒は、建物、敷地、設備、資材を含む学校の財産に損害を与えたり、煽動したり、損害を与えようとしたりしてはなりません。学校への処分に加えて、損害を受けた財産の交換または修理に費用がかかる場合があります。

6.危険な活動、武器、器具生徒は、生徒、教師、その他の学校職員の健

康や安全を脅かす、危険にさらす、または脅かす傾向のある活動に従事してはなりません。生徒は、武器または暴力の道具と見なされる可能性のある物体を所有、取り扱い、伝達、または隠蔽してはなりません。類似の武器は本物の武器として扱われます。

銃器の定義は、(スターターガンを含む)銃器が、

爆発物の作用によって容易に発射体を発射するように変換できるもの、そのような武器のフレームまたはレシーバー、あらゆる銃器のマフラーまたは銃器のサイレンサー、またはあらゆる爆発性ガス、焼夷性ガス、有毒ガス、爆弾、手榴弾、4オンスを超える推進剤を充填したロケット、1/4オンスを超える爆発剤または焼夷剤を充填したミサイル、地雷、または上記のいずれかの装置に類似した装置を含むあらゆる破壊装置（18 USCA Section 921 で定義）。ナイフは、深刻な身体的傷害を引き起こす可能性のある鋭い刃を持つ切断器具として定義されます。

以下の両方に該当する場合、生徒は学校の敷地内、学校または校舎内、学校行事中、または学校の車両内で物を所持することを禁止されます。

1. 物体が銃器と区別がつかない場合、物体が銃器であるかどうかは関係ありません。解雇される。
2. 当該人物が当該物体を所持しており、それが銃器であることを示す、または、当該物体を展示もしくは振り回して、それが銃器であることを示す。

州法の定義および本方針の目的において、「銃器と区別がつかない物体」とは、合理的な人が銃器と見分けがつかないように製造、構築、または改造された物体を意味します。

銃器に関する専門的な訓練を受けていない人にとっては、その物体は銃器のように見えます。

- この方針は、上記のいずれかを学校の敷地内、学校の車両内、または学校間競技会、課外活動、または学区が主催するその他のプログラムや活動に持ち込む場合に適用されます。 ■ このような活動の例には、火災警報器の改ざん、火災報知機の故障 ...

消火器、AED 機器、SafeDefend ボックス、安全またはセキュリティ対策の違反、または地方または連邦の法律に違反する可能性のあるその他の項目。

7. 学校の混乱

生徒は、行動、言葉、身振り、画像、テクノロジー、暴力、力、強制、脅迫、嫌がらせ、不服従、または度重なる非協力によって、すべてのカリキュラム、カリキュラム内、運動、および課外活動を含む教育プロセスを混乱させたり妨害したりしてはなりません。生徒は教室などの建物内の学習エリアにのみ入室が許可され、正当な学校関連活動に参加していない限り、授業終了時には速やかに学校を離れることが求められます。学校の混乱には、理事会、教育長、または校長が随時定めるその他の規則を遵守しないことも含まれます。

8. 服装、外見

フィンドレー高等学校は、公平な教育へのアクセスと、生徒の個性を安全かつ健全に表現することをサポートしています。生徒は、生徒全体の健康、福祉、安全を確保し、生徒の敬意、前向きさ、非暴力的なイメージを高めるような服装をしなければなりません。したがって、高校での学習環境と安全条件を最大限にするために、次の期待に従う必要があります。

- 衣服やアクセサリは、麻薬、アルコール、タバコ、セックス、ギャング、冒流、暴力をほのめかしたり、奨励したりしてはならず、民族、文化、宗教、人種、または法的に保護されたグループ

プに不快感を与えるものであってはなりません。• 衣服やアクセサリは、安全上の懸念を生じさせてはなりません（武器として使用できるアイテムを含む）。• 衣服やアクセサリは、胸、腹部、背中、臀部を覆う必要があります。タンクトップやカット

トオフシャツは、すべての下着、背中、胸、脇が覆われている場合にのみ許可されます。過度に肌を露出する衣服は、学校環境に不適切とみなさ

れます。常に靴/サンダルを着用する必要があります。• 帽子やその他の頭飾りは（特定の生徒の宗教によって要求されない限り）、顔がはっきりと見え、他の人の視界を妨げないものでなければなりません。

学校管理者から特別な許可がない限り、サングラスやフードの着用は許可されません。

- 装飾用の衣服として、スパイク付きのプレスレットやネックレス、または長いチェーン。• フェイスペイント、猫耳、眼帯、マスクなどのコスチュームは、管理者の承認がない限り許可されません
 - 教育プロセスに重大な支障をきたす合理的なリスクを生じさせる衣服やアクセサリ（コスチューム、フェイスペイントなどを含む）は許可されません。
- 特定の特別行事については、学校管理者によって例外が許可される場合があります。

- 生徒は不適切な衣服を隠したり、着替えたり、脱いだり、または帰宅して適切な衣服に着替えるよう求められる場合があります。服装規定に違反すると、学校で懲戒処分を受けたり、その日の残りの授業時間中はISAPに配属されることがあります。•教科書を入れるためのハンドバッグを含む、ブックバッグ、ブリーフケース、ダッフルバッグ、ラップトップ/コンピューターバッグ、その他の類似のアイテムは、建物に出入りするときに教室に持ち込んだり、廊下に持ち込んだりしないでください。•管理者の承認がない限り、スピリットウィーク/ドレスアップデー中はすべての服装規定に従わなければなりません。
- その他、運営側が不適切と判断した服装。

9.懲戒処分の不履行

学生は懲戒処分を怠ってはならない。

10.虚偽の報告

学生は、学校職員による調査や懲戒処分につながるような虚偽の陳述、虚偽の告発、虚偽の情報の提供を行ってはなりません。学生は、法執行機関の関与につながる可能性のある、または実際に関与することになる虚偽の報告や虚偽の申し立てを行ってはなりません。

11.恐ろしい、品位を傷つける、または不名誉な行為/無礼な振る舞い

生徒は、書面、口頭、視覚、身振り、および/または技術的な手段によって、教師、生徒、またはその他の人物を怖がらせたり、侮辱したり、または怖がらせたり、侮辱したり、侮辱したりする可能性のある行為に従事してはなりません。生徒は、生徒、学校職員、および学校訪問者に対して無礼な態度をとってはなりません。

12.ギャング活動の定

義: 「ギャング」とは、違法行為の実行、ギャングの目に見える側面の誇示や伝達、または規律規則に違反する行為を目的とする2人以上のグループです。安全で暴力のない学校を保証するために、Findlay High Schoolではギャングおよびギャング活動は次のように禁止されています。

- 衣服、宝石、エンブレム、バッジ、ギャングへの所属、提携、または提携を示唆する証拠や反映となるシンボル、サイン、その他のアイテム。•ジェスチャーや握手、ギャングへの所属または提携の表明など、言語的または非言語的な行為に従事すること。
- ギャングやギャング活動の利益を増進する行為に従事すること。これには以下が含まれますが、以下に限定されません:
 - 「みかじめ」の報酬として誰かに金銭を要求したり、明示的または暗黙的に他の違法または禁止行為で誰かを脅迫すること。■ギャング関連の落書きを描いたり、書いたり、入れ墨を入れたり、その他の方法で刻み込んだりすること。
学校の敷地内または学校に持ち込まれた個人の所有物にメッセージ、シンボル、または標識を掲示すること。
 - 暴力、恐喝、その他の違法行為、またはその他本規約に違反する行為
学校の方針。
 - 他人に対して身体的暴力を振るうよう勧誘すること。

13.不服従/指示、方針、規則などの違反

生徒は学校職員による合理的な指示を無視したり、従うことを拒否したりすることはできません。
生徒は、教師、教育実習生、代用教師、教師補助員、校長、またはその他の権限を与えられた学校職員の指示、方針、規則などを、そのような学校職員の管轄下にある期間中は、遵守しなければなりません。

14.麻薬、アルコール飲料、カフェイン錠剤、興奮剤、市販薬または処方薬、およびその他の錠剤/物質生徒は、校内、学校敷地内、昼食時間中、または学校や学校主催の活動に参加または出席している間、ステロイド、麻薬、幻覚剤、アンフェタミン、カフェイン錠剤、バルビツール酸塩、マリファナ（電子タバコ、液体、または食用を含む）、アルコール飲料またはアルコール代替品として宣伝されている飲料、吸入剤、麻薬関連器具、その他の錠剤/物質、またはその他の精神に影響を及ぼす物質を、展示、所持、販売、販売済み、同席、伝達、伝達済み、隠蔽、購入、購入済み、使用、または使用させてはなりません。これには、処方薬および市販薬の所持、販売および/または配布が含まれます。学生は、偽造薬物または類似薬物を使用、所持、配布、配布の試み、販売、購入、購入の試み、または包装することはできません。また、学校の敷地内に空のアルコール容器を持ち込むことも禁止されています。

偽造規制物質は次のように定義されます。

- 商標、商号、または商標が表示されている、または容器やラベルに表示されている医薬品
 - 所有者の許可なく識別マークを付した物質。
 - 規制物質として表示されている物質。
 - 規制物質以外の物質で、合理的な人がその物質であると信じる物質。
- 規制物質となる。

このポリシーに違反した場合の結果は、教育委員会ポリシー JFCH/JFCI およびその他の適用される懲戒ポリシーに従います。

市販薬または処方薬 学生は、市販薬または処方薬を所

持、使用、譲渡、販売、または隠匿してはなりません。
生徒が学校で処方薬を服用する必要がある場合、保護者は医師の署名入りの医療許可書を提出する必要があります。
薬は学校のメインオフィスに登録され、保管されます。

15.許可されたエリア外/無断欠席/過度の欠席/遅刻

許可されたエリア外 / 不登校 生徒は、授業時間中、常に割り当てられたエリアにいたることが求められます。許可なく授業を抜け出すことを含め、授業時間中のいかなる時間でも、故意に学校や授業を欠席することは禁止されています。
指定された下校時間前に学校職員の監視下に入った生徒は、正式な許可なく、学校の敷地または指定された教育施設を離れることはできません。

無断欠席/過度の欠席/遅刻については、理事会が採択した方針が適用されます。

16.公衆の面前での愛情表現

学生は、身体的愛情表現や不適切な身体的行為を行ってはならない。

学校の敷地内にいる間、学校の管理下にある間、または学校関連の活動中に接触すること。

17.セクハラ・デートDV

このハンドブックの最後に記載されている理事会ポリシー ACAA および規制 ACAA-R を参照してください。

学生は、学生または他の人とのデートDVやセクスティングに参加することはできません。デートDVまたは交際相手に対する虐待とは、交際相手を支配するために身体的、性的、言語的、または感情的な虐待を行ったり脅したりする行動パターンのことです。

18.テクノロジーコンピュ

＝タテクノロジーとネットワークガイドラインハンドブックおよび/または

理事会のポリシー EDE および規制 EDE-R に記載されているガイドラインに従わない学生は、ラボで作業を完了したり、アカウントにアクセスしたり、インターネットを使用したりするための特権を失います。また、追加の懲戒処分または法的措置の対象となる場合もあります。違反が複数回あると、学期、学年、または高校在学期間中のコンピュータの使用が禁止される可能性があります。すべてのコンピュータは、いつでも、どのような理由でもデータ検索の対象となります。学校のコンピュータには、いかなる場合もプライバシーの権利はありません。インターネット フィルターを回避しようとしていることが確認された学生は、FCS テクノロジー契約に従って懲戒処分の対象となり、初犯の場合、コンピュータ ネットワークおよびインターネットへのアクセスが停止され、個人用テクノロジー デバイスを学校に持ち込むことが禁止される可能性があります。

携帯電話/個人用通信機器

学校当局は、技術の進歩により携帯電話を持つ生徒の数が増加していることを認識しています。学問の完全性と学習コミュニティの安全を守るために、学校での携帯電話の使用に一定の制限を設ける必要があります。教室では、特定の教育目的のために教師が許可しない限り、携帯電話の使用は禁止されています。廊下、カフェテリア、非学業エリアでの携帯電話の使用は、校長の裁量に委ねられています。

携帯電話は、生徒の許容される使用およびインターネットの安全に関するポリシー (EDE および EDE-R)に従って使用する必要があります。このポリシーに違反すると、懲戒処分が下されるだけでなく、携帯電話が没収されることがあります。携帯電話が没収された場合、携帯電話の内容に問題がなければ、生徒および/または保護者は、その日の終わりに適切な校長から携帯電話を受け取ることができます。授業日に学校に携帯電話を持ってくることは特権であり、権利ではありません。生徒が学校に持参する携帯電話の内容に関して、生徒はプライバシーを正当に期待することはできません。ただし、携帯電話は、確立された搜索ポリシーに従ってのみ搜索されます。学校および学校職員は、携帯電話の紛失または盗難について責任を負いません。生徒が教室の期待に従わなかった場合、携帯電話は教師によって没収され、オフィスに持ち込まれることがあります。

これはオハイオ州議会法案250条3313.753の最近の改正に沿ったものである。

セクスティングとは、ヌード、

わいせつ、ポルノ、卑猥な、またはその他の違法な画像の写真は、電子データ転送またはその他の方法によるものであり、州法および/または連邦法の下で犯罪を構成する可能性があり、適切な法執行機関に報告される場合があります。学校の敷地内、スクールバス、学校主催のイベントで発生する、または学校での学習環境を妨げるデート暴力またはセクスティングは禁止されています。

19. 窃盗

生徒は、学区の財産や備品、または学区の他の生徒、教師、訪問者、または従業員の財産を持ち去ったり、持ち去ろうとしたりしてはなりません。

20. 脅迫

生徒は、脅迫時に学校の建物または学校活動が行われている敷地に対していかなる脅迫も行ってはなりません。脅迫には、パニックを引き起こしたり、精神的、身体的、感情的な危害を引き起こす可能性のある爆破脅迫や暴力脅迫が含まれますが、これらに限定されません。

21. 脅迫/威嚇

他人に身体的危害を受けるかもしれないと信じさせること（脅迫）。学生は、いかなる手段によっても、学生、教師、その他の学校職員または訪問者に対して身体的暴力で脅迫したり、強要したりしてはなりません。学生は、他の学生または人物に対して、いかなる手段によっても、学生、教師、その他の学校職員または訪問者に対して身体的暴力で脅迫したり、強要したりするよう促してはなりません。脅迫には、他の学生または人物から金銭またはその他の貴重品をゆすったりするために使用される脅迫が含まれますが、これに限定されません。学生は、脅迫、嫌がらせ、威嚇、または人、財産、または評判への傷害によって、学生、学校職員または他の人に貴重品を手放すよう強要したり、強要しようとしていたりしてはなりません。

22. タバコ/ニコチン

生徒は、学区の管理下にあるエリア内、または学区が監督する活動において、タバコ/ニコチンを含む物質または装置、あるいは器具（電子タバコ、電子液体、ポーチ、パイプ装置を含むがこれらに限定されない）を展示、所持、販売、販売済み、存在、伝達、伝達済み、隠蔽、購入、購入済み、使用、または使用させてはなりません。

「見張り役」を務めたり、喫煙者を幫助したりした学生は、禁煙規則に違反した場合と同様に懲戒処分を受けることになります。

23. 交通

学校

すべての生徒はバス運転手から与えられる合理的な指示に従い、基本的な安全規則を遵守しなければなりません。

学生

不注意または無謀な運転: 学校の敷地内、または学校行事に関連して、人や財産を危険にさらすような運転。これには、自動車、自転車、モペット、電動スクーター、スクーター、スケートボードが含まれますが、これらに限定されません。

24. 許可されていない身体接触

学校の敷地内にいる間、または学校の管轄下にあるイベントに参加している間に、学校の生徒や職員、またはその他の人物に物理的に触れたり、殴ったりする行為。

他人の不正行為（喧嘩を含む）を煽動する生徒は、暴力禁止規定に違反した場合と同様に懲戒処分を受けることがあります。以下のいずれかのレベルに該当する生徒は、停学処分および/または退学勧告を受けることがあります。

- レベル I - 学校の管轄下にある間、許可されていない接触（人対人または物による）、押す、突く、お互いまたは他の人への拘束。
- レベル II - 学校の管轄下にある間、2人以上の生徒が身体的危害（喧嘩）を引き起こしたり、お互いまたは他の人に身体的危害を引き起こす恐れのある行動をとったりしてはなりません。
- レベル III - 生徒は他の人を攻撃しようとしたり故意に攻撃したりしてはならない[学校職員、学校の管轄下にある間、危害を加えたり身体的傷害を与える意図の有無にかかわらず、他の生徒に危害を加えたり、身体的傷害を引き起こす恐れのある行動をとったりすること。

25. 不規則な行動 - 不規則な行動には、以下の行為が含まれますが、これに限定されるものではありません。

学校職員からの合理的な要求、または教室やその他の学校の混乱を引き起こすその他の行為。

26. わいせつまたは差別的な言葉、素材、行動、ジェスチャーの使用

生徒は、卑猥な、下品な、冒とく的な、または差別的な言葉を使用したり、不適切なジェスチャーや行動をしたり、下品な資料を所持したりしてはなりません。注：差別的な言葉とは、人種、肌の色、国籍、市民権の状態、経済的状态、婚姻状況、妊娠、性別（性的指向やトランスジェンダーのアイデンティティを含む）、障害、年齢、宗教、祖先、遺伝情報など、1つ以上の特徴に基づいて個人またはグループを軽蔑する口頭または書面によるコメント、ジョーク、中傷を指します。身体的傷害、脅迫、または嫌がらせを誘発および誘発する目的で、学校の秩序と安全を脅かし、学校の学習環境に悪影響を及ぼします。その他の民族的脅迫には、喧嘩、破壊行為、脅迫などがあり、行動規範の1つ以上のセクションに基づいて処罰される可能性があります。

27. 冒瀆的/卑猥な言葉/罵り言葉の使用 冒瀆的/卑猥な言葉は学

校敷地内では許容されません。卑猥または中傷的な内容を含む、または教育プロセスを妨害し、他人が考えや意見を表明または受け取る権利を侵害する恐れのある内容の印刷、配布、または閲覧は禁止されています。

早期警告裁判前会議

生徒の行動規範に継続的に違反する生徒に対する紹介プロセスには、教師と学校職員がそのような行動を示す生徒を特定し、生徒と家族にサポートと介入を提供し、必要に応じて追加のサービスを紹介することが含まれます。

生徒や家族が何度も試みたにもかかわらず推奨されたサービスに参加しなかった場合、または行動が学校の安全に重大なリスクをもたらす場合、学校は早期警告事前裁判前会議を開始することがあります。個々の状況により、より早い会議が必要になる場合があります。

行動は生徒にとって非常に懸念すべきものであり、性格に合わないと思なされます。早期警告事前裁判会議の最終的な目標は、生徒と保護者が行動上の問題に対処できるように支援し、前向きで安全な学校環境を促進し、行動の原因となる根本的な問題に対処するために必要な介入とサービスを提供することです。これは、ORC 2919.24, 2151.02 Bに記載されているガイドラインに従います。

免責事項

このハンドブックに掲載されている校則は、連邦、州、または地方の規制を継続的に遵守するために必要な変更の対象となり、学校の日常業務に必要な見直しや修正の対象となります。すべての行動規則をガイドブックに書き込んで挿入できるわけではありませんが、生徒には合理的な規則に従い、他者の権利を侵害しないことを期待しています。このハンドブックの規定は、学校、学校敷地内、学校主催の活動、またはその他学校職員の権限の対象となります。これらの規則は、不正行為が学区所有の土地、所有地の敷地内、または学区が管理する土地で発生した活動または事件に関連している場合、学校敷地外でも適用されます。これらの規則は、不正行為が学区職員または従業員、あるいは学区職員または従業員の土地に向けられたものである場合にも、学校敷地外でも適用されます。

適正手続きと控訴

学校外停学、退学、退学

学校外停学、退学、緊急退学の正当な手続きは、オハイオ州改正法典第 3313.66 条および JGD、JGDA、JGE、JGF、JGF-R、JEGA を含むすべての該当する理事会の方針に従います。学校内での代替措置については、正当な手続きの保証は暗示されていません。停学期間は、停学が課された時点から 1 暦年を超えて延長することはできません。学校外停学が課された場合、生徒は学校や課外活動に参加できず、担当校長の裁量により、授業の課題を単位または部分単位として補うことができます。

特定の課外活動から学生を停学にすることに関しては、改正法典第 3313.664 条に規定されている以上の正当な手続きによる保証は暗黙的に規定されていません。学区監督官は、本方針または問題の活動に適用されるその他の正式に公布された規則に違反した場合の懲戒処分とは別に、またはそれに代わって、特定の課外活動またはすべての課外活動への学生の参加を禁止することができます。同様に、体育部長、関連コーチ、またはディレクターは、本方針または問題の活動に適用されるその他の正式に公布された規則に違反した場合の懲戒処分とは別に、またはそれに代わって、その者の責任範囲に含まれる特定の課外活動またはすべての課外活動への学生の参加を禁止することができます。

18歳の学生

18歳の生徒はフィンドレー高校の規則と規制に従い、指定された学校の行事に出席しなければなりません。保護者は扶養されている18歳の生徒の欠席理由を書いてください。一人暮らしの生徒は、学校側が要求する居住地を証明しなければなりません。18歳以上の生徒は、18歳の誕生日または最後の出席日までに、過度の無断欠席を理由に退学になることがあります。

成人学生の出席管理とサポートのため、18歳の学生は出席監視対象となり、欠席回数が多すぎる場合には医師の診断書の提出や学校看護師による許可を求められることがあります。

18歳の学生は、自らの教育に責任を持つ法的成人として認められることを希望する旨を書面で要請することができます。この要請がなされると、学校からのすべての連絡は学生に向けられ、保護者は教育に関して子供と直接連絡を取る必要があります。書面での要請を受領すると、この決定を通知する通知が保護者に送付されます。

表現と集会の自由

口頭および書面による表現と集会 学校は、その性質上、自由な探究と自由な思想表現を奨励しなければなりません。自己表現において、生徒は中傷的、冒瀆的、または卑猥な発言を控え、討論グループに参加するすべての人が自由に自己表現する機会を与えるような行動をとる責任を負います。憲法で保証されている他のすべての権利と同様、市民が平和的に集会する権利は、この権利の行使が他の市民の権利と自由を侵害する場合には、慎重に制限されます。意見や信念を表明するには、適切な時間と場所があります。

学校や教室の運営を妨げるデモは禁止されています。

象徴的表現と関連活動

象徴的表現とは、個人の考え、感情、態度、意見を、言葉による表現そのものよりは遠い形で、しかし言葉による表現そのものと同じくらい有効な形で伝える表現のことです。生徒は、健康や安全を危険にさらしたり、財産を損なったり、他人の活動を妨害したり、わいせつなものでない限り、象徴的表現を自由に決めることができます。

搜索と押収

以下の規則は、特定の生徒に割り当てられた学校所有物および/または学校敷地内または学校関連活動に持ち込まれた物品の搜索および押収に適用されます。•学校所有物の一般的な搜索は、学校当局によっていつでも

実施され、

法執行機関の支援を受ける場合があります。

- 学校は、教育委員会の方針に従って、警察犬によるパトロール プログラムの使用を含むがこれに限定されない警察の捜査に全面的に協力します。• 学校当局が、生徒自身または他の人への差し迫った危害を防ぐ必要があると判断した場合、他の市民と同様に、生徒は尋問または搜索を受けることがあります。

いかなる人物の搜索も非公開で行われるものとする。

- 学校当局が特定の物品の所持が規則違反に当たると信じるに足る合理的な疑いがある場合。

- ロッカーは教育委員会の所有物であり、生徒にはロッカーが割り当てられます。

アイテムの保管。検索はいつでも実行できます。

- 違法物品（銃器、武器、発煙弾）または違法であると合理的に判断されるその他の所有物

他人の安全やセキュリティを脅かす恐れのある物品は学校当局により押収され、関係する生徒と保護者に通知される。教育の過程を妨害したり妨げたりする物品は、学

校から撤去される。

学生の所有物。

生徒が通学や学校関連の活動の交通手段として使用している自動車は、搜索されることがあります。学校敷地内に自動車を駐車する権利を行使する生徒は、学校管理者から搜索が要請されたときはいつでも、その自動車の搜索に黙示の同意を与えたものとみなされます。

*詳細については、委員会ポリシー JFG および JFG-R を参照してください。

監視カメラ

生徒は、学校敷地内および/または隣接敷地内での行動が防犯カメラによって監視される可能性があることを正当に知らされます。FERPA に従い、監視カメラのテープおよび資料へのアクセスは禁止されています。

電子タバコ

HALO スマートセンサーは建物全体で稼働しています。これらのセンサーは、次のものを検知および監視するように設計されています: • 電子タバコおよび THC の検出 • 空気の質と環

境の監視 • キーワード警告 • 攻撃および
騒音の妨害

センサーが作動している間にその場にいた生徒は、生徒行動規範に従って処罰の対象となります。

テクノロジー

コンピュータ技術とネットワークのガイドライン

フィンドレー高校では、数百人のユーザーがコンピューター リソースを共有しています。ネットワークとワークステーションの整合性を保護するために、ユーザーはフィンドレー高校のテクノロジー機器を使用する際に、責任ある、倫理的な、利他的な行動をとることが求められます。各学生は、学生の許容される使用とインターネットの安全性に関するポリシー (EDE および EDE-R) を読んで遵守する責任があります。遵守しない場合は、懲戒処分を受けたり、コンピューター権限、アカウントへのアクセス、インターネットの使用が失われたりする可能性があります。複数回の違反は、学期、学年、または高校在学期間中のコンピューターの使用を禁止される可能性があります。違反は適切な法的機関に報告され、その他の法的措置が取られる場合があります。これらの規則の例外は、教師の直接の監督下でのみ許可されます。

1. FHS で 18 歳未満の生徒のコンピューター ネットワークおよびインターネット アクセスを拒否するには、保護者がメイン オフィスにある「オプトアウト」フォームに記入する必要があります。
2. 生徒は割り当てられたネットワークを使用してのみ、学区ネットワークおよび/またはインターネットにアクセスできます。アカウント。他人のアカウント/パスワードの使用は禁止されています。学生は他のユーザーに自分のパスワードの使用を許可することはできません。
3. 学生は、他のユーザーに属するファイル、データ、またはパスワードに関する情報を求めたり、それらのコピーを入手したり、変更したり、ネットワーク上で他のユーザーを偽ったり、他の学生にそれらを提案したりしてはなりません。

4. 学生は、機密情報、有害情報、または不適切と判断される情報をアップロード、ダウンロード、作成、または送信してはならない。
コンポーネントや破損したデータを破壊したり、他人の財産を破壊したりしないでください。破壊行為には、ソフトウェア、ハードウェア、他のユーザーのデータ、その他のネットワーク リソースをハッキング、変更、損傷、破壊する悪意のある試み、またはインターネット上またはネットワーク外のあらゆるものを破壊するためにネットワークを使用することが含まれます。
5. 学生は、ネットワークの動作を低下させたり中断させたり、限られたリソースを浪費したりするようなコンピュータ活動に従事してはなりません。たとえば、トナーやプリンタの用紙を無駄にしたり、「迷惑メール」を送信したりしないでください。
6. 学生は自分のサーバーアカウントに自分の作品を保存し保管することが推奨されます。
学校職員が生徒のコンピュータファイルやメッセージを確認する場合があります。資料は採点や適切な内容について確認される場合があります。ファイルは嫌がらせや脅迫の資料、および/または下品またはわいせつな内容について確認される場合があります。
7. 学生はコンピュータ機器の識別ラベルを変更したり削除したりしてはなりません。
8. 学生はネットワーク接続されたソフトウェアや学校提供のソフトウェアを使用できます。学生が課題の一環として作成したプログラムは、必要に応じて教師の監督の下で実行できます。
9. 生徒は、学校のデスクトップ コンピュータにプログラムをインストールしたり削除したりすることはできません。生徒は、Findlay City Schools の生徒と保護者向けの 1:1 ハンドブックに従って、Chromebook に学校に適したプログラムをダウンロードしてインストールできます。
10. 学生は、個人的な使用または公共の利益のためにネットワークソフトウェアを削除、変更、またはコピーすることはできません。
他人の使用。
11. 生徒と教師間のすべての電子通信は、学区が割り当てたアカウントを通じて行われる必要があります。
12. 生徒は、学校のコンピュータの使用に関する学校の方針に違反しているのを発見した場合、またはコンピュータが何らかの形で故障した場合には、学校職員に報告するよう求められます。
13. 学生は、法律または学生規律規定により所有または使用が禁止されている物質を販売するために、学区のコンピューターまたはネットワークを使用することはできません。
14. 学生は、性的に露骨な内容を含むコンテンツを作成、コピー、閲覧、送信、ダウンロード、アップロード、または検索することはできません。
わいせつまたはポルノの資料、および/または爆発装置を作成するための設計または詳細情報を含む資料、犯罪行為またはテロ行為を促進する資料、脅迫的な資料、または法律または学生規律規定に違反する、または他人に違反するよう勧めるその他の資料。
15. 学生は著作権で保護された資料をアップロード、ダウンロード、コピー、再配布、再公開することはできません。
著作権所有者からの明示的な書面による許可がない限り、ネットワーク上のすべての資料は著作権法によって保護されているものとみなされます。
16. 学生はウェブプロキシを使用して資料、ファイル、情報などを閲覧、ダウンロード、検索することはできません。
不快、中傷的、誤解を招く、権利を侵害する、または違法となる可能性のあるソフトウェアまたはその他のコンテンツ、またはカリキュラムに関係のないコンテンツや情報を閲覧またはアクセスすること。
17. 生徒は、Android フォン、iPhone、iPod などの個人用デバイスでプロキシ アプリケーションを使用して FHS インターネット フィルターを回避し、学校が禁止しているコンテンツにアクセスすることを禁止されています。このような活動に従事する生徒には、「IBOSS アラート - 高リスク活動デバイス ロック」というメッセージが表示され、Findlay City Schools のワイヤレス ネットワークからブロックされます。違反した生徒は、FHS ワイヤレス ネットワークに再び接続するために、技術サポート スタッフに自分のデバイス (Android フォン、iPhone、iPod など) を登録する必要があります。
18. 学生は、不適切な写真やメディア (ポルノ、危険、憎悪関連のメディアなど) を電子的に投稿または配布することはできません。これには、他の個人 (学生または従業員) に対するネットいじめや嫌がらせ、または他の個人に関するあらゆる種類の情報の投稿/送信が含まれます。

動画、画像、音声、テキスト、その他のメディアを含み、これらに限定されない、個人の同意なしにコンテンツを公開することはありません。

電子機器 (BYOT)

学生と教職員に 21 世紀のデジタル学習環境を提供することは、フィンドレー市立学校のテクノロジー計画の一部です。学生は、自分のテクノロジー デバイス (ラップトップ、電子書籍リーダー、iPad、スマートフォンなど) を持ち込み、授業時間中に指定された時間に使用することが許可されます。音声およびテキスト通信デバイスとしての携帯電話とスマートフォンは、ハンドブックで取り上げられている別のカテゴリです。

教室での学習を強化することを目的としたこれらのデバイスの使用は、各教師の裁量で適切と判断された場合に許可されます。生徒は、これらのデバイスが教育目的のみに使用されることを認識する必要があります。各教師は、教室での生徒の個人用電子機器の使用を制限または禁止する裁量権を持ちます。

生徒が自分の機器を使用する場合、生徒は、学区が提供する機器を使用する生徒に対する学区の許容使用ガイドラインに加えて、そのガイドラインを拡張した以下のガイドラインに従う必要があります。

1. 自分の電子機器を使用する生徒は、学区が提供する「ゲスト」または「生徒」の無線インターネット アクセスを使用する必要があります。これらの無線ネットワークは、生徒が日中または学校の敷地内で不適切な資料にアクセスできないようにフィルタリングされたインターネット アクセスを提供します。
学区は児童インターネット保護法を遵守する必要があるため、3G、4G、5G などのアクセスを許可する外部ソースからのインターネット接続は、校内では許可されません。
2. 学生は、虐待的、差別的、または不道德な内容の資料やメディアを作成、公開、提出、または表示してはならない。
わいせつ、性的、嫌がらせ、他人の名誉を傷つける、または違法なコンテンツに遭遇した場合は報告してください。
3. 学生は、電子機器のカメラ機能を使用して、写真を撮影、録画、またはビデオや写真の被写体から明示的な許可を得ることなく、他の学生、教職員の音声、ビデオ、静止画像を送信すること。
4. 学生はトイレやロッカールームで個人の電子機器を使用することはできません。
5. 教室内または学校主催の行事において生徒の個人用電子機器を使用すること。
イベントの開催は、管理者、教員、またはスタッフの裁量に委ねられます。
6. 生徒は個人の電子機器を安全に保管する責任があります。学校敷地内で機器が紛失、盗難、破損した場合、学区は一切責任を負いません。
7. 個人の電子機器の使用は権利ではなく特権です。生徒はいつでも使用を拒否される可能性があります。学校に持ち込まれた他の個人所有物と同様に、生徒は学校敷地内に持ち込まれた個人の電子機器のプライバシーを期待すべきではありません。技術の不適切な使用や乱用、または生徒の許容使用ポリシーが疑われる場合、管理者、教員、および/またはスタッフは生徒の電子機器を検査する権利があります。

デバイス。
8. 学生は、自分の個人用電子機器を使用して、他人のコンピュータ プログラム、ファイル、または情報にアクセスしたり、変更したり、ダウンロードしたり、インストールしたりしてはなりません。
9. 学区は主に学校所有のデバイスに対する技術サポートを提供します。技術サポート
BYOT デバイスの場合は、時間の許す限り提供される場合があります。
10. 学区は、個人所有のデバイスのユーザーに、学校の敷地内でそれらのデバイスを充電する機会を提供することはできません。
11. 生徒の個人用機器が不適切に使用されたために生じた懲戒処分

学生の指示に従って建物管理者の裁量で処理されます。
ハンドブック。

12. これらのガイドラインは、これらの違反に基づいて管理者によっていつでも変更される可能性があります。
教育現場における規則や混乱。

携帯電話

学校当局は、技術の進歩により携帯電話を持つ生徒の数が増加していることを認識しています。学問の完全性と学習コミュニティの安全を守るために、学校での携帯電話の使用に一定の制限を設ける必要があります。教室では、特定の教育目的のために教師が許可しない限り、携帯電話の使用は禁止されています。

廊下、カフェテリア、非学業エリアでの携帯電話の使用は校長の裁量に委ねられています。携帯電話は、学生の許容される使用およびインターネット安全ポリシー (EDE および EDE-R) に従って使用する必要があります。このポリシーに違反すると、懲戒処分が下されるほか、携帯電話が没収されることがあります。携帯電話が没収された場合、携帯電話の内容に問題がなければ、生徒および/または保護者は、その日の終わりに適切な校長から携帯電話を受け取ることができます。授業日に学校に携帯電話を持っていくことは特権であり、権利ではありません。生徒が学校に持参する携帯電話の内容に関して、生徒はプライバシーを期待する正当な権利はありません。ただし、携帯電話は、確立された検索ポリシーに従ってのみ検索されます。学校および学校職員は、携帯電話の紛失または盗難について責任を負いません。生徒が教室の期待に従わなかった場合、携帯電話は教師によって没収され、オフィスに持ち込まれることがあります。

ランチ/カフェテリアの利用

当校は、10年生から12年生を対象に、昼休みを設けて運営します。昼休み中は、食事のために校舎を離れることもできますが、時間通りに戻るのには生徒の責任であり、必ず指定のドアから校舎に戻る必要があります。昼休み中は、生徒はキャンパス外に車で出することは許可されていません。また、昼休み中は、車内や駐車場でうろつくことも禁止されています。状況によっては、生徒に昼休みが課されることがあります。校舎内に残ることを選択した生徒は、カフェテリアまたは他の指定された場所で昼食を食べなければなりません。自宅から昼食を持参することも、カフェテリアで購入することもできます。

学生は、割り当てられた昼食時間にのみカフェテリアで食事をとることができます。給仕ラインは複数あります。完全なトレイランチは、キッチン内の2つのラインとデリラインで提供され、さまざまなサラダ、ラップ、その他のメインディッシュ、およびアラカルトメニューが提供されます。

テーブルの上には何も残さないでください。カフェテリアを清潔に保つようご協力ください。カードゲームは昼食時間のみ、カフェテリアエリアでのみ許可されています。ギャンブルは禁止されています。

無料/割引ランチ

学校給食の購入が困難になるような経済的な問題が生じた場合、生徒はカウンセラーに相談し、無料または割引の給食を申請する必要があります。連邦規則により、すべての学校は無料または割引の給食の申請者の収入を確認することが義務付けられています。保護者は、給食室が申請を承認するまで、子供に給食代を払わせるか、弁当を持参させる必要があります。申請書は、fcs.org のホームページにリンクされている PaySchools Central の Web サイトで入手できます。

オープンランチ契約 10～12年生

昼食行動

オープンランチは獲得しなければならない特権であり、校外にいる間は一定の基準に従わなければならない、従わない場合は特権を失います。Findlay 高校では現在、オープンランチ契約に署名した 10 年生から 12 年生の生徒にオープンランチを提供しています。新入生のランチはクロードです。生徒は、校外外を問わず、ランチ中は責任ある行動を取ることが求められます。生徒が騒ぎを起こすと、「クローズドランチ」が割り当てられる場合があります。ランチの居残り割り当ては、違反行為を直接反映します。

重大な違反行為があった場合、学年度の残りの期間中、昼食時に居残りとなります。校外では以下の基準が求められます。

1. 常に適切な行動をとる。不適切な行動の例としては、以下が挙げられますが、これらに限定されるわけではありません。
喧嘩、喫煙、地域社会での騒乱などに限定されます。
2. 昼食時間中に学生がキャンパス外へ車を運転したり外出したりすることは許可されていません。
3. 常に安全を心がけてください。適切な場所と適切な時間に道路を横断してください。
4. 私有地への不法侵入は禁止です。生徒は近隣住民を尊重することが求められます。
5. うろつくことは禁止です。生徒が横断歩道を通れるように、角には空きスペースを設けてください。
6. ゴミを捨てないでください。ゴミは適切な容器に捨ててください。
7. 常に歩道を使用してください。道路を歩かないでください。
8. 10年生から12年生の生徒は、ランチタイムに地元のレストランまで歩いて行くことができます。
オープンランチ中はキャンパス外への車での出入りが許可されます。
9. 食べ物の配達、生徒の裏口から行ってください。配達員は建物内に入り、食べ物を届けることはできません。配達物を受け取るために授業を休むことはできません。

「スマートスナック」

2010 年の「健康で飢えない子ども法」は、USDA に、学校の募金活動で販売される食品を含め、学校で生徒に販売されるすべての食品と飲料の栄養基準を確立するよう指示しました。新しい「学校でのスマートスナック」の栄養基準は、全粒穀物、果物、野菜、脂肪分の少ないタンパク質、低脂肪乳製品など、私たちが奨励すべき食品と飲料を生徒にもっと提供し、砂糖、脂肪、塩分が多すぎる食品を制限することで、学校が健康的な選択を簡単に行えるようにするのに役立ちます。

スマートスナック基準の適用範囲:スマートスナック基準は、授

業時間中に適用されます。授業時間は、授業時間終了前の深夜から授業終了 30 分後までと定義されます。このようなプログラムが授業時間中に学校で実施される場合、または放課後のスナックまたは食事が授業終了から 30 分以内に提供される場合、その時点で生徒に販売できるその他の食品は、スマートスナックの要件に準拠している必要があります。

FHS課外活動のルールと資格

*詳細については、保護者と生徒の学校間運動ハンドブックを参照してください。

目標と哲学

フィンドレー市立学校は、これらの規則の対象となるすべての参加者は、

コミュニティと学生の両方に強い影響力があります。この機会には、良い模範となる責任が伴います。したがって、これらの規則は、課外活動のすべての参加者がいかなる形であれ薬物、アルコール、タバコを使用することを阻止するように設計されています。

これらの規則は、生徒の利益と幸福のために制定されています。生徒がこれらの規則を遵守するための保護者のサポートと励ましは不可欠です。これらの規則は年間を通じて有効です。課外活動規則と資格ポリシーは、学校のウェブサイトと FHS 本部オフィスに掲載されています。課外活動に参加する生徒には、ポリシーと手順のコピーが配布されます。課外活動に参加する生徒は、フィンドレー市学区のすべてのポリシーと手順に従う必要があります。

スポーツマンシップ / 運動競技への参加FHS の学生アスリート リーダーシップ チーム

ム (SALT)、管理部門、スタッフは、当校の運動チームへの熱心なサポートを推進しています。すべてのファン、役員、コーチ、学生アスリートに敬意を持って接し、スポーツマンシップを促進する積極的な行動をとってください。

学校とコーチ/アドバイザーの責任シーズンの最初のミーティング/イベント

トの前に、コーチ/アドバイザーは、これらのルールとスポーツやアクティビティに固有の追加ルール、資格ガイドライン、およびスポーツやアクティビティに関連するその他の情報を確認する目的で、保護者と生徒に公開されたミーティングを開催する必要があります。保護者と子供と一緒にこれらのルールを確認することを強くお勧めします。

資格

課外活動に参加する資格を維持するために、学生は以下の要件を遵守する必要があります。

現在のオハイオ州高校体育協会の最低基準 :1. 9年生から12年生の生徒は、前学期に5

単位以上を合格している必要がある。

期間。

2. 7年生から8年生(9年生に入学する生徒を含む)は、前の評価期間中に登録した科目の75%で合格点を取得している必要があります。

B. 前回の評価期間に最低1.5のGPAを維持しました。

3. 前年度に在籍していたクラスでFを1つ以上取得していない完全な単位か部分的な単位かを問わず、採点期間。

4. 生徒が8年生を修了するか、高校に進学する資格を得た後

課外活動については、参加の有無にかかわらず、出席順に8学期を超えない期間の参加資格が与えられます。

一部のクラスは1単位、一部のクラスは1/2単位などになるため、学生/アスリートは最低5単位以上を取得することを強くお勧めします。オハイオ州高校体育協会の基準に従い、サマースクールの成績は資格取得の目的で使用することはできません。

差別禁止ポリシー

理事会は、学生、職員、求職者、一般市民、および理事会と取引のある個人を含むすべての個人が尊厳と敬意を持って扱われる環境づくりに尽力しています。理事会は、人種、肌の色、国籍、祖先、市民権、宗教、性別（性的指向および性自認を含む）、経済的地位、年齢、障害、軍人としての地位、または合法的に取得した遺伝情報に基づく差別を禁止しています。

理事会は、地区のコンプライアンス責任者として次の個人を任命します。

副監督官 - タイトル VI コーディネーター

副監督官 - Title IX コーディネーター

特別教育ディレクター/コーディネーター - セクション 504 コーディネーター

コンプライアンス担当者は、アメリカ障害者法第 II 条、1964 年公民権法第 VI 条および第 VII 条、1972 年教育改正法第 IX 条、1973 年リハビリテーション法第 504 条、および 1975 年雇用年齢差別禁止法など、適用される連邦および州の法律および規制に準拠するための学区の取り組みを調整する責任を負います。

コンプライアンス担当者は、差別や報復に関するあらゆる問い合わせや苦情に迅速かつ公平に対応する責任を負います。詳細については、取締役会のポリシー AC および AC-R を参照してください。

理事会は、タイトル IX コーディネーターの特定を含む、セクシャル ハラスメントに関する個別のポリシーと手順を採用しています。すべてのセクシャル ハラスメントの報告は、セクシャル ハラスメントに関するポリシーと手順に従って管理されなければなりません。

苦情は以下の宛先までご連絡ください。

タイトル VI (人種、肌の色、国籍)

クリスタ・クレイツ・ミラー

1100 ブロードアベニュー

オハイオ州フィンドレー 45840

419-425-8212

タイトル IX (性別)

クリスタ・クレイツ・ミラー

1100 ブロードアベニュー

オハイオ州フィンドレー 45840

419-425-8212

第504条 (障害)

アンジェラ・ギーザー夫人

1100 ブロードアベニュー

オハイオ州フィンドレー 45840

419-425-8238

このハンドブックは、同じ主題に関する以前のハンドブックおよびその他の文書資料に代わるものです。このハンドブックは、学生に対する取り消し不能な契約上の義務を意味するものではなく、理事会のポリシーと学校の規則の現在の状況を反映するだけです。ここで参照されているポリシーまたは管理ガイドラインのいずれかが改訂された場合、最新のポリシーまたは管理ガイドラインの文言が優先されます。現在の理事会のポリシーと管理ガイドラインのコピーは、学区の Web サイトで入手できます。

改訂 7/22/24